



MEIJI UNIVERSITY

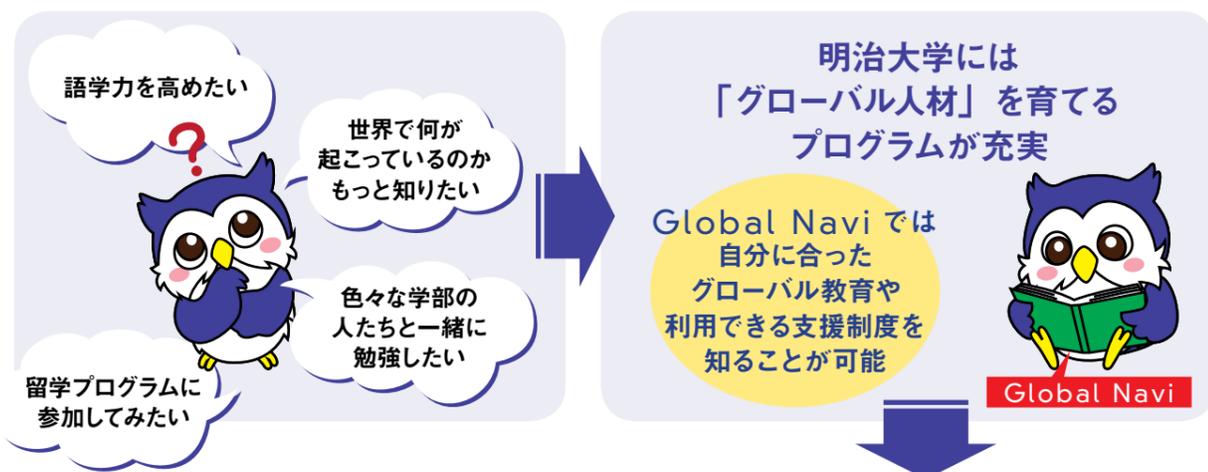
グローバル教育・サポート制度ガイドブック

# Global Navi 2019



# Global Navi の使い方

「Global Navi」は明治大学が提供するグローバル教育の各取組みを紹介し、学生の皆さんが目的に合わせて利用しやすくするための『ナビゲーション』の役割となります。そのため、海外留学プログラムや授業の具体的な内容は各担当部署等が発行しているシラバスや募集要項等をご確認ください。



## Global Navi ガイダンス日程

このガイダンスでは全学的な学部横断型の共通プログラム(学部間共通外国語、国際教育プログラム、国際協力人材育成プログラム、日本 ASEAN 相互理解プログラム、グローバル人材育成プログラム等)の説明を行います。

和泉キャンパス	日時	2019年4月3日(水) 18:00~19:00
	場所	第二校舎 6番教室
生田キャンパス	日時	2019年4月5日(金) 13:15~14:00
	場所	中央校舎6階 0608教室(メディアホール)
中野キャンパス	日時	2019年4月4日(木) 16:30~17:30
	場所	低層棟5階 ホール

※ガイダンスに出席しなくても各プログラム科目は履修できます。 ※各学部の取組みの詳細は各学部事務室にお問い合わせください。  
 ※通学するキャンパスで開催するガイダンスに出席できない場合は、他キャンパスで開催するガイダンスに出席しても構いません。

## 目次

c o n t e n t s

Global Navi の使い方 .....2

5つの全学部共通国際系プログラム .....4

全学部共通国際系プログラムの紹介

サポート体制&留学制度 .....6

学部間共通外国語 .....7

国際教育プログラム .....8

国際協力人材育成プログラム .....10

日本ASEAN相互理解プログラム .....12

グローバル人材育成プログラム .....16

履修手続き&時間割表

全学共通科目のシラバス(授業計画)について .....22

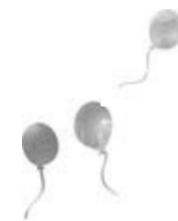
履修登録の時期・方法 .....23

WEB履修登録の手続き .....24

各学部における単位取り扱いについて .....30

2019年度 科目時間割一覧(全学共通プログラム) .....32

時間割・学年暦・問い合わせ部署一覧 .....42





# 5つの全学部共通国際系プログラム

Global Navi で紹介する全学部共通プログラムは、各学部で学ぶ専門知識を活かし、様々なフィールド（分野・地域）で活躍するために必要な「語学力・コミュニケーション力」「異文化理解力」を向上させ、次に示すような「グローバル人材」として必要な素養を身に付けるための教育プログラムです。そのほか、明治大学では、語学力強化や留学を支援する制度を設けています。

## STEP 1 語学力・コミュニケーション力 (講義・語学研修)

**語学力を磨こう!**  
多言語会話  
留学準備  
語学力強化

- ① 学部間共通外国語
- ⑤ グローバル人材育成プログラム

## STEP 2 異文化理解 (講義・実習)

**日本語で学ぼう!**  
国際関係科目  
  
**外国語で学ぼう!**  
英語による科目

- ② 国際教育プログラム (選択科目)
  - ④ 日本ASEAN相互理解プログラム
  - ⑤ グローバル人材育成プログラム
- ② 国際教育プログラム (基幹科目)
  - ③ 国際協力人材育成プログラム
  - ④ 日本ASEAN相互理解プログラム
  - ⑤ グローバル人材育成プログラム

## STEP 3 異文化理解, 語学力・コミュニケーション力 (留学・海外実習)

**さあ! 世界へ飛び立とう!!**  
留学  
海外実習

- ③ 国際協力人材育成プログラム
- ④ 日本ASEAN相互理解プログラム
- ⑤ グローバル人材育成プログラム

## 様々なフィールドで活躍する「グローバル人材」へ

- ★国際機関で世界貢献
- ★日本とASEANの懸け橋
- ★異文化を理解し世界で活躍
- ★外国語で自分の考えを伝える

### ① 学部間共通外国語 ..... 7 ページ (多言語)

- 学部で開講されていない言語
- ネイティブスピーカーによる講義
- 会話中心の語学

各学部設置されている外国語科目を補完し、外国語能力の向上を目的として設置された科目です。

各語種の会話形式の科目のほか、学部にはない言語の科目、留学準備の支援を目的とした国際理解講座、各語種資格対応科目を開講しています。

また、集中講座形式の合宿を行う科目もあります。その他、学部によっては卒業要件への算入を認めています。

### ② 国際教育プログラム ..... 8 ページ (日本語・英語)

- 多彩な授業
- 日本語または英語による講義
- 学部横断プログラム

各学部の教育理念に基づいて設置している国際関係の授業科目を学部横断的に履修できるプログラムです。このプログラムは、英語による講義科目(基幹科目)と各学部設置の国際関係科目(選択科目)で構成され国際文化、国際関係法、国際政治、国際経済等の理解を深めます。

### ③ 国際協力人材育成プログラム ..... 10 ページ (英語)

- 英語による講義
- 三大学共同プログラム
- 国際機関に関わる学び

高い専門性を持つキャリアを形成し、国際連合をはじめ、国際機関、NGO、政府、企業等において、多様化するグローバル・イシューに対応、解決できる人材(国際協力人材)を育成します。このプログラムは明治大学、立教大学、国際大学及び国際関係機関が共同し全て英語により展開します。

### ④ 日本ASEAN相互理解プログラム ..... 12 ページ (日本語・英語)

- タイ・アセアンセンターとの遠隔授業
- 東南アジアへの留学
- 東南アジアでのインターシップ・ボランティア

東南アジアの言語、文化、制度等に対する理解(ASEANリテラシー)、そして英語力及び現場力を有し、さまざまな実務分野で日本と東南アジアの懸け橋となりうる人材(日本ASEAN実務型リーダー)の育成を目指します。

海外協定大学での講義受講や東南アジアで活動する企業、非営利組織におけるインターンシップ実習等、実践的な学修プログラムを履修すると同時に、本学キャンパスで事前に「東南アジア理解講座」を履修することで、前述の学修プログラムの教育効果を高めます。

### ⑤ グローバル人材育成プログラム ..... 16 ページ (日本語・英語)

- 海外大学での専門講義
- 海外でのインターンシップ(就業体験)
- 海外での長期実務実習

強い個と高いコミュニケーション能力を有し、他者・他文化への洞察力を備え、それぞれの専門領域において活躍する人材の育成を目指します。

海外協定大学における実践的な学修プログラムや海外インターンシップ及びフィールドワーク等を履修すると同時に、本学キャンパスで事前に「留学理解講座」及び「日本社会・文化理解講座」を履修することで、前述の学修プログラムの教育効果を高めます。



# サポート体制&留学制度

## 留学志望者対象英語プログラム

将来留学を希望している学生を対象に、在学中に留学を実現することができるよう、留学に必要な語学力の強化を目的として、「留学志望者対象英語プログラム」を開講します。

### 【2019年度開講プログラム】

- (1) IELTS 対策スピーキング講座 (カランメソッド) (週3回, 全20回のオンラインレッスン)
- (2) IELTS Basic Course Speaking/Writing (週1回, 5週間のIELTS試験対策講座)
- (3) IELTS 直前ミニ講座 (IELTS 学内試験前に実施する直前スコアアップ講座)
- (4) TOEFL S&W Skills Spring/Fall (週2回, 7週間のTOEFL iBT 試験対策講座)
- (5) TOEIC L&R Skills (TOEIC L&R 700+ を目指す2日間集中講座)
- (6) Discussion & Writing for Academic Success (週2回, 1年間の英語ネイティブ講師による4技能強化プログラム)

上記プログラムの他、「英語学習アドバイジング・オフィスアワー」「英語学習ミニムービー」等による学習支援を行っています。

各プログラムの詳細は、「留学志望者対象英語プログラム」のウェブサイト  
◀ [http://www.meiji.ac.jp/cip/study\\_abroad\\_english/index.html](http://www.meiji.ac.jp/cip/study_abroad_english/index.html) ▶を確認してください。



## 明治大学の海外留学制度について

明治大学には、長期休業期間を利用した短期留学プログラム(夏期・春期)から、1学期から1学年間にわたって留学する中・長期留学プログラムまで、多様な留学プログラムが用意されています。そして、留学プログラムの内容も、語学力の向上を目的としたものから、所属学部の専攻分野に関わるものまで多岐に渡ります。

明治大学では、海外留学を希望する学生を対象に、「海外留学の手引き」を作成しています。各キャンパス国際教育事務室にて配布していますので、海外留学に興味のある学生は、是非確認してください。

また、各海外留学プログラムの最新情報は、国際教育センター及び各学部等のプログラム主催部局の事務室やホームページで確認することができます。



## 明治大学の海外留学助成制度について

明治大学では、短期留学プログラム(国際教育センター主催の支援対象プログラム)や長期留学プログラム(協定留学・認定留学)に参加する学生を対象に、助成金を支給しています。

### 【国際教育センター主催の支援対象プログラムに参加する学生】

- (1) 国際化サポート海外留学奨励金

### 【協定留学または認定留学の制度を利用して留学する学生】

- (1) 海外トップユニバーシティ留学奨励助成金
- (2) 外国留学奨励助成金 (A 海外留学授業料助成)
- (3) 外国留学奨励助成金 (B 海外留学経費助成)

各種海外留学助成制度の詳細は、「留学のための奨学金」ウェブサイト  
◀ <http://www.meiji.ac.jp/cip/prep/scholarship.html> ▶を確認してください。



# 学部間共通外国語 (MLP: Meiji Language Program)

## 学部間共通外国語とは

「学部間共通外国語」は、各学部設置されている外国語科目を補完しつつ、さらにより多面的な語学能力を向上させるために、主にネイティブスピーカーの教員が担当する「会話」を中心とした科目や、学部では開講されていない言語の学習機会を提供しています。学内では、MLP (Meiji Language Program) という通称でも親しまれています。

## 学部間共通外国語のカリキュラムについて

「英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、イタリア語、アラビア語、ロシア語、スペイン語」などの各語種の科目を主にグレード別 (I~III) に設置しています。(※年度によっては開講されないクラスもあります。)

また、近年は海外の交流校(海外協定校)の数も300校以上となり、海外留学の機会がますます増えてきていることから、海外の大学で学ぶことを目指す人達を支援するための講座として「国際理解講座(ドイツ語圏・中国語圏・フランス語圏)」や「Intercultural Communication (English)」などを開講しています。これらは実際にその外国語を使いながら留学をシミュレーション体験して、異文化理解を深め、総合的なスキルアップを狙いとするものです。

そして、TOEFL, TOEIC, その他各種の語学検定資格の取得を目的とした「資格」対応のクラスも設置しています。

その他、夏と春には**集中講座**が開かれています。夏には英語・ドイツ語・フランス語・中国語の講座を行い、春は例年3月に清里セミナーハウスで英語の合宿講座を開講しています。さらに、協定校であるヨーク大学、シェフィールド大学、マクマスター大学で**語学研修**を受ける制度も整っています。



詳細は別紙「学部間共通外国語シラバス」を参照してください。

# 国際教育プログラム (※文系7学部対象)

## 開設趣旨

21世紀の日本社会は、政治、経済、科学、文化、芸術などのあらゆる分野における活動が、国際社会との関わりを持つように動いています。そしてこの動きは、ますます進展し、これからの日本社会には、単に語学力だけでなく、全てにおいて、地球規模で考察し、活動できる人材が求められています。



これまで、明治大学では、真に国際舞台で活躍できるよう、各学部の教育理念に基づいた国際関係の授業科目を設置していましたが、このような背景の中、世界的視野を持ち、国際舞台で活躍する人材を育成することを目的として、2007年度から法学部、商学部、政治経済学部、文学部、経営学部、情報コミュニケーション学部の6学部共同で学部横断プログラム「国際教育プログラム」を開設することとなりました。また、2008年度からは、新しく開設された国際日本学部も加わり、プログラムの充実を図っています。

国際教育プログラムでは、英語で行われる「基幹科目」と、文系7学部が実施する多彩な国際関係のカリキュラムを活用した「選択科目」を二本の柱として、国際文化、国際関係法、国際政治、国際経済等の理解を深めます。

学生の皆さんが、所属する学部の講義だけでなく、本プログラムを積極的に活用することで、世界的な視野を育成し、広い知識を習得できるよう期待しています。

教育開発・支援センター

## 設置科目

(1) 基幹科目…英語で行われる科目で、次の8科目があります。(科目一覧…32ページ参照)

シラバスは大学ホームページ (<http://www.meiji.ac.jp/edu/iep/index.html>) 及び Oh-o! Meiji システムを参照してください。

- ① 基幹科目 (異文化理解) I      ② 基幹科目 (異文化理解) II
- ③ 基幹科目 (文化・歴史) I      ④ 基幹科目 (文化・歴史) II
- ⑤ 基幹科目 (法律・政治) I      ⑥ 基幹科目 (法律・政治) II
- ⑦ 基幹科目 (経済) I              ⑧ 基幹科目 (経済) II

(2) 選択科目…各学部に設置している国際関係科目です。(科目一覧…34ページ参照)

シラバスは科目設置学部のシラバスを参照してください。

※履修登録方法は24ページを参照してください。

## 履修及び単位の取扱い…詳細は30ページ参照

(1) 基幹科目 (英語で行われる科目)

自学部設置科目…当該科目の履修及び単位の取扱いに準ずる。

他学部設置科目及びプログラム専門科目…自学部の「基幹科目 (〇〇) I (II)」の履修及び単位の取扱いに準ずる。

(2) 選択科目 (各学部設置の日本語で行われる国際関係の科目)

自学部設置科目…自学部設置科目の履修及び単位の取扱いに準ずる。

他学部設置科目…所属学部における他学部設置科目の履修及び単位の取扱いに準ずる。

履修例	(1) 基幹科目	(2) 選択科目
	商学部設置の「基幹科目 (経済) I」(商学部科目名称「Applied Commerce A」) を履修する場合 ●商学部 A さん…自学部科目の「Applied Commerce A」を履修 ●文学部 B さん…自学部科目の「基幹科目 (経済) I」を履修	法学部設置の「比較文化 AI」を履修する場合 ●法学部 A さん…自学部科目の「比較文化 AI」を履修 ●商学部 B さん…法学部科目の「比較文化 AI」を他学部履修

## 修了要件

本プログラムを修了するためには、次の2つの要件を満たす必要があります。修了者に対しては、本人からの申請により修了証を交付します。

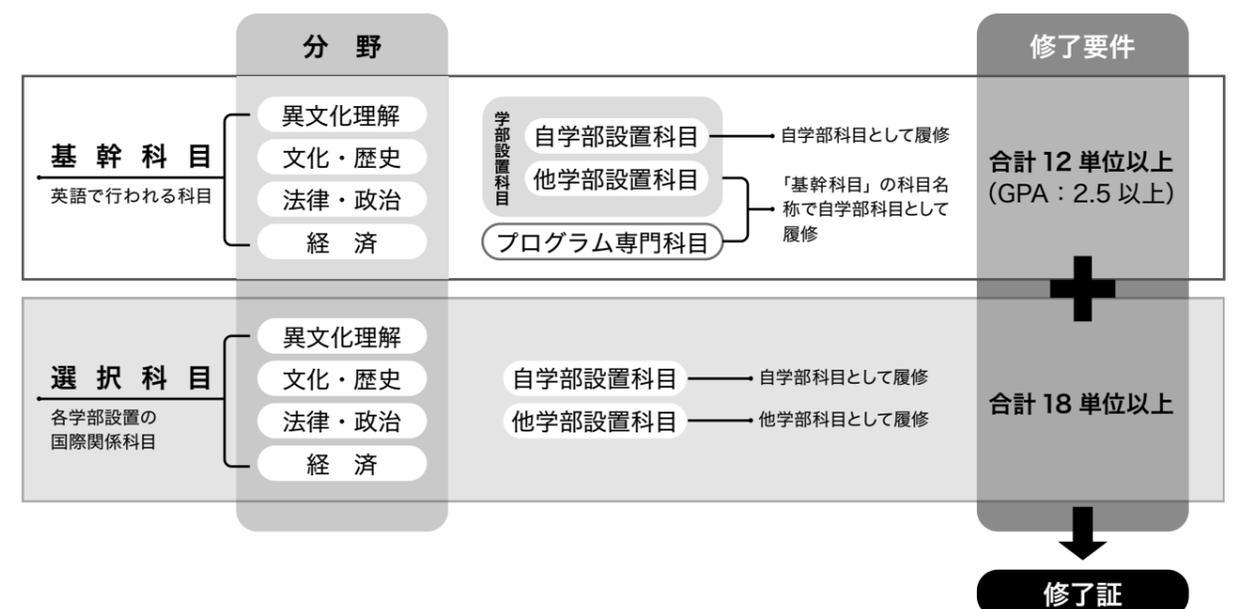
(1) 基幹科目を合計12単位以上修得することを必要とする。また、基幹科目についての平均GPAが2.5以上であることを必要とする。

(2) 選択科目を合計18単位以上修得することを必要とする。

修了証申請方法・申請期限は大学ホームページ (<http://www.meiji.ac.jp/edu/iep/>) にある「国際教育プログラム修了証交付申請書」に必要事項を記入の上、以下の事務室に提出してください。

■駿河台キャンパス：教務事務室 ■和泉キャンパス：和泉教務事務室 ■中野キャンパス：中野キャンパス事務室

## ●国際教育プログラム 概念図●



# 国際協力人材育成プログラム

## 開設趣旨

21世紀を迎えてもなお、国際社会はテロ攻撃、貧困格差の拡大、武力紛争、気候変動、伝染病、経済危機や食糧の安全保障といったグローバル化した課題に直面しています。これらは、国際社会が取り組むべき地球規模の課題（グローバル・イシュー）と言われ、それらの問題を十分理解した上で、多角的なアプローチから解決できる人材が求められています。

本プログラムでは、高い専門性を持つキャリアを形成し、国際連合をはじめ、国際機構、NGO、政府、企業等において、多様化するグローバル・イシューに対応、解決できる人材（国際協力人材）の育成を目指すものです。

本プログラムで提供する科目は、国際機関の協力の下、「明治大学」「立教大学」と国際社会で活躍する高度な専門知識を持った職業人の育成を企図する「国際大学」の三大学が共同し、全て英語を用いた講義で展開します。専門科目を英語で学ぶことで世界に通用する強靱な知識・思考力と英語スキルの獲得が可能となります。



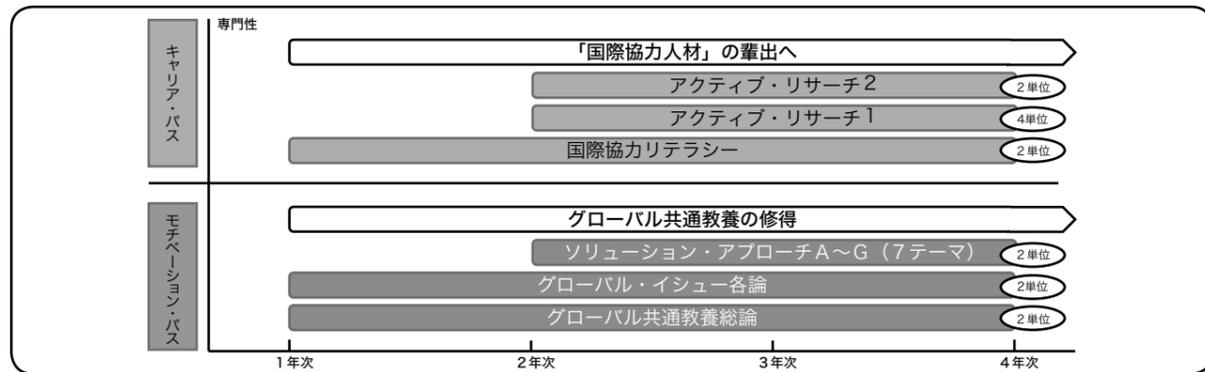
## 科目一覧

体系	科目名	概略	配当年次	単位数
モチベーション・パス	グローバル共通教養総論	持続可能な開発、人権、ジェンダー、気候変動などの地球規模課題の背景を知り、国際社会がこれらの課題に対して、どのように取り組んでいるかを学び、解決策について履修者全体で考えていきます。国際連合、政府、大学、NGO/NPOから専門家をお招きして講義を行うとともに、ディスカッション等を通して授業を振り返ります。 受講生のおすすめポイント 国連で実際に働いてきた講師陣の解説で国際問題を理解できることが大きな収穫です。自分の本当の目標が掴めます。	1~4	2
	グローバル・イシュー各論	貧困、環境、食糧、貿易、暴力、人権、教育等の分野でグローバル化が進むにつれて、それに関わるアクターが多様化し、新しい問題も発生しています。これらの問題はどのような共通点を持し、誰がグローバル問題の犠牲になっているのか。その現場で活動する実務家や研究者とともに考えます。 受講生のおすすめポイント ぼんやりとしかイメージできなかった世界の問題について、新しい視点で考え直すきっかけをくれます。そして、その視点からは、違った日本の正体が見えてきます。	1~4	2
	ソリューション・アプローチA（国際人権系）	「子供」「難民」「開発」をキーワードとした国際的人権侵害とその背景、歴史や事例について学び、その解決や改善のために日本や国際社会、NGOが行っていることを学び、私達にできることは何かを考えます。 受講生のおすすめポイント 国連などの国際機関で働きたい方にお勧めします。他の授業とは違い、各専門家の現場の話が聞けることが面白いです。	2~4	2
	ソリューション・アプローチB（開発経済系）	開発経済学は、低開発国が経済発展に至るさまざまなプロセスを探索する経済学の一分野です。テーマは、貧困、格差、人口問題、教育、貿易・投資、政府開発援助など多岐にわたります。本講義では、基本的なテーマを取り上げながら、関連分野の専門家による講義を通じて、低開発国が抱える課題と解決に向けた処方箋を学習します。 受講生のおすすめポイント 途上国の抱える問題について学ぶことはこれまでにありましたが、解決策について自分で考える機会はいまだにありません。非常に勉強になります。	2~4	2
	ソリューション・アプローチC（人道支援系）	国際政治が変動し、天然・自然災害の救済と人道支援のニーズとアクターが増えるとともに、人道支援の対応も変化しつつあります。その文脈の中で、人道支援の目的・政治化とアカウントビリティ、支援が害を与える可能性について問い直し、人道支援団体が今後どう対応すべきかを議論します。 受講生のおすすめポイント 普段ニュースから受け取る情報や事柄に国家間の様々な問題が付随し、影響を及ぼしているという事実を痛感します。授業を通して、昨今の社会問題に関する自分の視点を養うための観点を得られます。	2~4	2
	ソリューション・アプローチD（国際システム系）	教育・医療・観光・ソーシャルデザインというさまざまな観点を通じ、国内外の社会問題をどのように解決していくべきかを、さまざまなグローバル・イシューに取り組む国際機関やNGO等の実務者を交えたワークショップ型の講義を通じて、履修者全体で考え、学びを深めます。 受講生のおすすめポイント 様々な分野の国際問題、そしてそれらの解決のために自分に何ができるのかについて考える良い機会になります。	2~4	2
	ソリューション・アプローチE（模擬国連・総合演習系）	学生が一国の大使になり、地球規模課題への対策を、一国の立場で論じるという国連会議のシミュレーションを通して学びます。前半、講義とワークショップ型の演習で、国連についての基礎知識と、模擬国連会議の参加に必要なスキル（リサーチ、ライティング、スピーチ、ディスカッション）の習得を目指します。授業の最後に、国内外の大学生が集まる模擬国連大会に、履修者全員で参加します。 受講生のおすすめポイント 模擬国連での世界中の学生との議論を通じ、リーダーシップや英語力、異文化対話など学生としての総合力が向上します。	2~4	2
	ソリューション・アプローチF（強制移転・移住系）	世界中で、さまざまな理由から国内外へと移動・移転を強いられる人々が年々増えています。その原因は何で、どのような影響を社会に及ぼすのか。そして、その人々は社会でどのような地位にあり、どのような感情を抱きながら生活をしているのか。難民、国内避難民（被災者）、移民や無国籍者といった当事者や、彼らを支援する団体を招いて、強制移動の問題を考え、議論します。 受講生のおすすめポイント 先生やゲストスピーカーの方々のお話を伺い、移民や難民、無国籍者等の問題の根底にある原因や実状をより深く知ることができます。	2~4	2
	ソリューション・アプローチG（紛争と平和）	現地政府や国際機関などが紛争解決や平和づくりのために努力をしているにもかかわらず、なぜ依然として、主にアジアやアフリカの国々で紛争が続くのだろうか。紛争当事者の立場から現代紛争の主な原因、国連平和維持軍の課題、そして紛争と平和の本質について議論します。 受講生のおすすめポイント 先生の国連機関での経験に基づく講義やゲストスピーカーとの議論を通じ、紛争と平和の問題について実感を踏まえ多角的に考えることができる授業です。	2~4	2
	キャリア・パス	国際協力リテラシー	国際大学（新潟県）における5泊6日の合宿を体験しながら国際協力に関する基礎知識を学び、実践的な英語コミュニケーション能力を高めます。授業形態は、(1)ゲストレクチャー(2)少人数ディスカッション(3)大学・学部間を超えた学生チームによるプレゼンテーションを取り入れ、世界各国から留学滞在している大学院生が学習サポートを行い、寮生活を共にすることで交流を深めます。 受講生のおすすめポイント 国際協力という観点で学習を重ね、英語によるプレゼンテーション、意見発信、協調性、異文化対話などの力が向上します。	1~4
アクティブ・リサーチ1		海外へのフィールドトリップを中心に、国際協力の理念と概念を、実際に起きた具体的な事例とともに学びます。日本と海外の関係性に特に焦点をあてながら、国際協力全般に通用する土台をしっかりと身につけます。授業は春学期土曜日と夏学期休暇期間中に行われる事前講義、夏学期休業期間の海外へのフィールドトリップ、秋学期隔週土曜日に行われる事後講義で構成されます。このクラスを活気のあるものとするため、積極的に授業に関わってもらうことを期待します。 受講生のおすすめポイント 現地に復興に寄与する実務家、政府役員、同年代の若者と直接会う事で、発展を肌で感じ、紛争後の社会について能動的に考えることができます。	2~4	4
アクティブ・リサーチ2		このコースは国際協力の発展・機能について理解することを目的とします。特に安全保障や開発の様々なケースについて勉強しつつ、実際に国際協力に関わっている機関を訪問して、実体験を交えた話を聞き、国際協力の功績と今後の展望を考えます。授業は講義、国際機関への訪問、振り返りとまとめをサイクルとし、夏学期休業期間に行います。 受講生のおすすめポイント 授業で知識をつけ、その後体感するというプロセスにより、難民問題とPeace&Securityについてより深く理解し、自分の意見を持てます。	2~4	2

## 概要

国際協力人材育成プログラムは「モチベーション・パス」、「キャリア・パス」の二つの科目群で構成されています。「モチベーション・パス」は外部講師を招き、オムニバス形式で展開する講座であり、明治大学と立教大学が協働した教育プログラムとなっており、両大学で履修が可能です。また、「キャリア・パス」は国際大学のサポートにより、少人数形式で英語環境におけるプレゼンテーション、ディスカッションといったコミュニケーション力の養成や、フィールド・スタディを行います。パスごとに履修することで、体系的な知識・スキル・経験を得ることができます。なお、1科目だけの履修も可能です。

## ●国際協力人材育成プログラム 概念図●



## 注意事項

- このプログラムは、2012年度以降の入学者を対象としたプログラムになります。
- 本プログラムはすべて英語により、講義や実習を行います。
- 立教大学で開講する科目を履修する場合は立教大学の特別聴講学生（非正規生）となります（無料）。
- 他大学では非正規生扱いとなるため、他大学への通学定期券は購入できません。
- 履修登録は、春学期履修登録期間に行い、秋学期は所属学部が認める場合に限り、履修追加が可能です（詳細は23ページを参照してください）。

# 日本ASEAN相互理解プログラム

## 開設趣旨

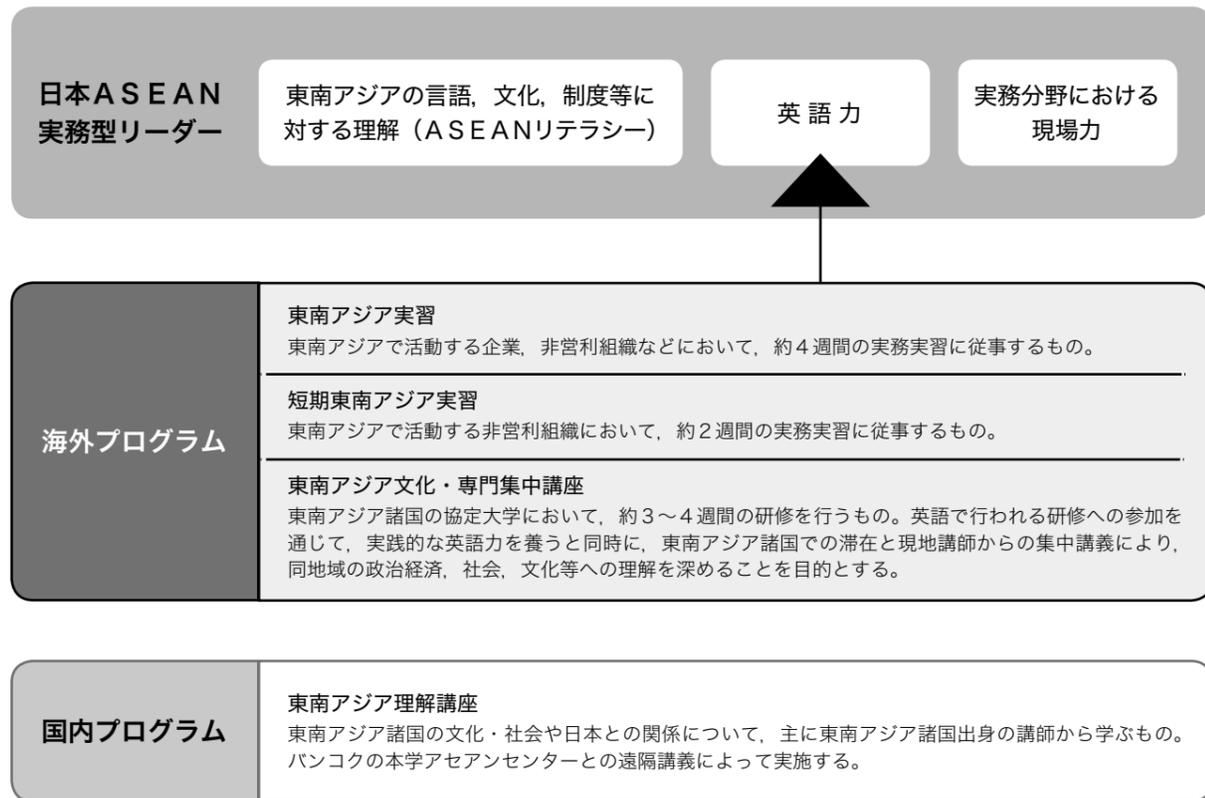
明治大学は、平成24年度文部科学省・政府開発援助国際化拠点整備事業費補助金「大学の世界展開力強化事業-ASEAN諸国等との大学間交流形成支援-」という補助金事業を獲得しました。

グローバル30（大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業）採択により、大学の国際化は大きく進展しましたが、こうした環境のもとで、上記の大型事業採択を契機に、「日本ASEAN相互理解プログラム」を設置することで、次のような素養や能力を備えた人材の育成を目指しています。

「日本ASEAN相互理解プログラム」では、東南アジアの言語、文化、制度等に対する理解（ASEANリテラシー）、そして英語力及び現場力を有し、様々な実務分野で日本と東南アジアの懸け橋となりうる人材（日本ASEAN実務型リーダー）の育成を目指します。

## 概要

### ●日本ASEAN相互理解プログラム科目体系図●



日本ASEAN相互理解プログラムでは、海外協定大学での講義受講や東南アジアで活動する企業、国際機関、非営利組織におけるインターンシップ実習等、実践的な学修プログラムを履修すると同時に、本学キャンパスで事前に「東南アジア理解講座」を履修することで、前述の学修プログラムの教育効果を高めます。

## 講義計画（授業シラバス）及び履修方法

- ・講義計画（授業シラバス）… 22ページ参照
- ・履修方法… 「東南アジア理解講座」は、春学期・秋学期開講ともにWEB履修登録システムで履修登録を行ってください\*。これ以外の科目は各科目の履修（各プログラムへの参加）が決定した段階で、マークシートを利用して履修登録を行います。  
なお、夏季休業期間に実施する集中科目は9月卒業予定の学部4年生（早期卒業生含む）への、春季休業期間に実施する集中科目は3月卒業予定の学部4年生（早期卒業生含む）への単位付与はありません。  
《東南アジア文化・専門集中講座》 <http://www.meiji.ac.jp/cip/japanasean/index.html>  
《東南アジア実習、短期東南アジア実習》 [http://www.meiji.ac.jp/cip/japanasean\\_jisshu/index.html](http://www.meiji.ac.jp/cip/japanasean_jisshu/index.html)
- ・科目一覧… 41ページ参照

\*「東南アジア理解講座」は、初回授業に必ず出席してください。タイとの遠隔授業となるため、履修定員は15名です。履修希望者が定員を超えた場合は、初回授業に実施予定の課題（ショートエッセイ）の内容により、履修者を決定します。

## 参加者の声

政治経済学部 1年（参加時） 杉森 奈々子 さん

### 2017年度「短期東南アジア実習」(タイ・ボランティア)

#### 世界に飛び立った瞬間

ボランティアとホームステイをする中で、自分にとって衝撃的な体験を、私は何度も経験しました。早朝のパナッフル畑で見た朝日に感動したこと。鳥の絞めを目の当たりにし、涙を流し、日々の食事の有難さを知ったこと。食べ物もトイレも水も、初めは抵抗を感じたものに自然と適応できた実感。スマホを一週間持たず、目の前で実際に起きることだけにフォーカスし、友人や現地の人たちとのリアルな繋がりの温かさを知る、生き生きとした日々を送ったこと。

私はこのプログラムで、ボランティアとは何かということだけでなく、充実した日々の中から実体験でしか得ることのできない、本当の「異文化体験」を肌で知りました。人生で一番濃いこの二週間を経て、私はタイのユースック村のとりこになりました。



# 日本ASEAN相互理解プログラム科目単位の取扱い

修得した単位の取扱いは、学部によって異なります。

【記号の見方】 ○：学部卒業要件に含めて履修ができます。 △：卒業要件外科目として履修ができます。

※：「カリキュラム上の位置づけ」を確認してください。

科目名称	法学部			商学部			政治経済学部			文学部			理工学部		
	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件
東南アジア理解講座	○	2013年度～	履修上限単位に含まれる。	※	2013年度～	[2017年度以前入学] 履修上限に含まない。	※	2013年度～	夏季休業期間及び 春季休業期間に実施する 集中科目を除き、 履修上限単位に含まれる。	※	2013年度～	[2014年度以前入学者] 履修上限単位に含まれる。  [2015年度以降入学者] 海外留学を伴う科目を除き、 履修上限単位に含まれる。	○	全入学年度	同一内容の科目を除いて 重複履修を認める。
東南アジア文化・専門集中講座	○	2013年度～	履修上限単位に含まない。 また、異なる授業内容の場合、 重複履修を認める。	※	2013年度～	[2018年度以降入学者] 履修上限や卒業要件に含まない。 ただし、4年次に卒業要件 への算入を申請する場合には、 下記「カリキュラム上の 位置づけ」を確認のこと。	※	2013年度～		※	2013年度～		○	全入学年度	
短期東南アジア実習	○	2013年度～		※	2013年度～	※	2014年度～	※		2013年度～	○		全入学年度		
東南アジア実習	○	2013年度～		※	2013年度～	※	2014年度～	※		2013年度～	○		全入学年度		
《カリキュラム上の位置づけ》	『自由選択科目』として取り扱う。 卒業要件として認める。			[2017年度以前入学] 卒業要件に含まない。  [2018年度以降入学者] 「学部間共通外国語」「国際協力人材育成プログラム」「日本ASEAN 相互理解プログラム」「グローバル人材育成プログラム」について、 合計4単位までをフリーゾーンの単位として卒業に必要な単位数に 含めることができる。その場合は、1年次～3年次の間に卒業要件 外として履修・修得した単位を、学生からの申請に基づき、4年次 の春学期に卒業要件に算入する。4年次の申請により卒業要件への 算入を認められた単位は4年次の履修制限単位数に含まれる。			[2014年度以前入学者] 卒業要件には含まない。  [2015年度以降入学者] 他学部履修科目を含め、20単位まで卒業に 必要な単位数に算入することができる。			[2014年度以前入学者] 卒業要件には含まない。  [2015年度以降入学者] 「国際協力人材育成プログラム」「グローバル人材育成 プログラム」と合計し、「選択科目」として16単位ま で卒業に必要な単位数に含めることができる。			「国際協力人材育成プログラム」、「グローバル人材育成 プログラム」と合計し、2単位まで卒業要件に含めるこ とができる。(3単位以上の科目は卒業要件外)		

科目名称	農学部			経営学部			情報コミュニケーション学部			国際日本学部			総合数理学部		
	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件
東南アジア理解講座	○	全入学年度	春季休業期間に実施する集中 科目を1～3年生が履修し た場合は、次年度の履修科目 として取扱う。	○	2012年度～	[2012～2016年度入学者] 履修上限単位数へ算入されない。	※	2013年度～	[2014年度以前入学者] 履修上限単位数に含まない。	○	全入学年度	履修上限単位数に含む。	○	全入学年度	夏季休業期間及び春季休業期 間に実施する集中科目を除き、 各年次の履修制限単位に 含める。
東南アジア文化・専門集中講座	○	全入学年度		○	2012年度～	[2015年度以降入学者] 履修上限単位に含む。	※	2013年度～	[2015年度以降入学者] 履修上限単位数に含む。 春季集中科目を2年生が履修した場 合は進級判定の単位数に含まず、4 年生が履修した場合は卒業判定の単 位数に含まない。長期休業期間中 に実施される海外留学関係科目に ついては、履修上限単位数に含まない。	○	全入学年度	履修上限単位数に含まない。	○	全入学年度	
短期東南アジア実習	○	全入学年度		○	2012年度～	[2017年度以降入学者] 夏季休業期間及び春季休業期間に 実施する集中科目は 履修上限単位数へ算入されない。	※	2013年度～	○	全入学年度	○	全入学年度	○	全入学年度	
東南アジア実習	○	全入学年度		○	2012年度～	○	2013年度～	※	2013年度～	○	全入学年度	○	全入学年度	○	
《カリキュラム上の位置づけ》	卒業要件に4単位を上限として算入することができる。 なお、修得単位の算入先は次のとおり。  [2012年度以降入学者] 『総合科目共通科目群学際的分野』  [2011年度以前入学者] 『総合科目群共通科目第四分野』			[2012～2014年度入学者] 修得した単位は、6単位まで自由履修科目の単位として 卒業に必要な単位数に算入される。  [2015～2016年度入学者] 修得した単位は、10単位まで自由履修科目の単位として 卒業に必要な単位数に算入される。  [2017年度以降入学者] 修得した単位は、すべて自由履修科目の単位として 卒業に必要な単位数に算入される。			[2014年度以前入学者] 卒業要件には含まない。  [2015年度以降入学者] 「国際協力人材育成プログラム」、「グローバ ル人材育成プログラム」と合計し、16単位 を上限として卒業に必要な単位数に含めるこ とができる。			修得した単位は、『自由選択科目』として 卒業要件単位に算入する。			卒業要件として認める。		

日本ASEAN相互理解プログラム科目における海外留学を伴う科目（「東南アジア文化・専門集中講座」、「短期東南アジア実習」、「東南アジア実習」）は、商学部を除く全ての学部で、以下のとおり共通の取扱いとなります。

- (1) 各学部で設定する履修上限単位数に含まない。
  - (2) 同一科目名称であっても、異なる授業内容の場合、重複履修を認める。
- なお、これらの取扱いの対象入学年度については、右記を確認してください。

## 【海外留学を伴う科目の共通取扱い 学部別対象入学年度】

法学部	2013年度～	農学部	全入学年度
商学部	×	経営学部	2012年度～
政治経済学部	2015年度～	情報コミュニケーション学部	2013年度～
文学部	2015年度～	国際日本学部	全入学年度
理工学部	全入学年度	総合数理学部	全入学年度

# グローバル人材育成プログラム

## 開設趣旨

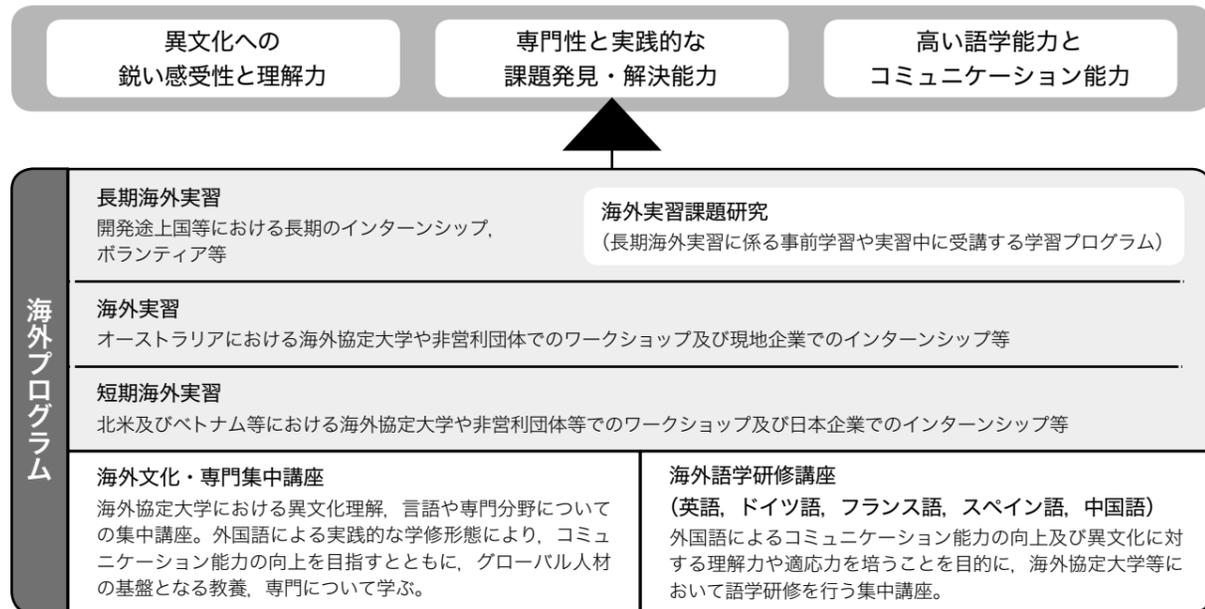
明治大学は、平成24年度文部科学省・国際化拠点整備事業費補助金「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」という補助金事業を獲得しました。

グローバル30（大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業）採択により、大学の国際化は大きく進展しましたが、こうした環境のもとで、上記の大型事業採択を契機に、「グローバル人材育成プログラム」を設置することで、次のような素養や能力を備えた人材の育成を目指しています。

「グローバル人材育成プログラム」では、強い個と高いコミュニケーション能力を有し、他者・他文化への洞察力を備え、それぞれの専門領域において活躍する人材の育成を目指します。

## 概要

### ●グローバル人材育成プログラム科目体系図●



これらの海外プログラム科目では、単位認定科目を設置しています。国際教育センターが指定する海外大学等との留学プログラムや海外インターンシップ、フィールドワークを単位認定します。詳細は講義計画（授業シラバス）を確認してください。

グローバル人材育成プログラムでは、海外協定大学における実践的な学修プログラムや海外インターンシップ及びフィールドワーク等を履修すると同時に、本学キャンパスで事前に「留学理解講座」及び「日本社会・文化理解講座」を履修することで、前述の学修プログラムの教育効果を高めます。

## 講義計画（授業シラバス）及び履修方法

- ・講義計画（授業シラバス）… 22 ページ参照
- ・履修方法… 「留学理解講座」及び「日本社会・文化理解講座」は、春学期・秋学期開講ともに WEB 履修登録システムで履修登録を行ってください。これ以外の科目は各科目の履修（各プログラムへの参加）が決定した段階で、マークシートを利用して履修登録を行います。  
なお、夏季休業期間に実施する集中科目は9月卒業予定の学部4年生（早期卒業生含む）への、春季休業期間に実施する集中科目は3月卒業予定の学部4年生（早期卒業生含む）への単位付与はありません。  
 <<海外文化・専門集中講座>> <http://www.meiji.ac.jp/cip/globalprogram/index.html>  
 <<海外語学研修講座>> <http://www.meiji.ac.jp/cip/shorttermstudy/index.html>（一部）  
 <<海外実習、短期海外実習>> <http://www.meiji.ac.jp/cip/kaigaijisshu/index.html>  
 <<長期海外実習、海外実習課題研究>> [http://www.meiji.ac.jp/cip/chouki\\_kaigaijisshu/index.html](http://www.meiji.ac.jp/cip/chouki_kaigaijisshu/index.html)
- ・科目一覧… 42 ページ参照

## 参加者の声

### 2017年度「海外文化・専門集中講座」

(カリフォルニア大学デービス校 English for Global Business)

経営学部 1年 (参加時)

副島 茉莉 さん  
(写真右)

#### 貴重な体験

様々な側面でも多くのことを体験できた留学でした。授業では色々な国の学生とのディスカッションやプレゼンテーションを通じ、多様な価値観を知ることができました。また、課題でアフターマティブアクションについてのポスターを作る際、現地の学生にインタビューをする機会もあり、英語を自分なりに工夫して使うことができました。授業外では、放課後に現地の学生が開催しているイベントに参加し、その学生たちとも仲良くなることができました。そしてホストファミリーとは、パイブルスタディなど普段日本であまり経験できないことを一緒に楽しみ、有意義な時間を過ごせました。英語力にあまり自信がない状態で参加しましたが、約1ヶ月という短い期間で積極的に英語を話すようになり、リスニング力も上がりました。



### 2018年度「海外実習」

(オーストラリア・インターンシップ)

理工学部 3年 (参加時)

塚本 雄生 さん  
(写真中央)

#### 海外で働く体験

私は以前タイで駐在員として働いている方から話を聞く機会があり、その時海外で働くことにとっても興味を持ち、自分でも経験してみたいと思いこのプログラムに参加しました。

インターン先は会計事務所であり、私にとっては馴染みのない専門的な英語ばかりで分からないことだらけでした。専門知識が全くなかった私には、書類の整理やデータの打ち込みなど簡単な仕事が最初に与えられました。しかしそれだけでは物足りなく感じたため、専門的な用語や現地の会計のルールなどを一から勉強し、分からないことは進んで会社の人に聞くようにしました。その結果、最後には申告に用いる書類の作成や、オフィスの受付での電話番号などを任されるようになりました。

私が海外インターンを通して強く感じたのが、自主的に行動することの重要性です。自主的に行動したことで、充実した日々を送ることができたと思っています。また、オフィスには様々な国からのインターン生がいて、一緒に働きながら交流することができました。毎週金曜の仕事終わりには現地でも仲良くなった友達とフットサルで汗を流していました。

1ヶ月という短い期間ではありましたが、今までに見たことも考えたことも無いような貴重な経験を沢山することができました。海外に旅行することはあっても働くことはなかなか無いと思うので、少しでも迷っているならぜひ参加してみることをお勧めします！



## グローバル人材育成プログラム科目単位の取扱い

修得した単位の取扱いは、学部によって異なります。

また、入学した年度によって一部科目名称が異なっています。各科目シラバスを確認する際は、Global Navi 20 ページ記載

「2019年度開講科目の新旧カリキュラム読み替え表」を参考にしてください。

【記号の見方】 ○：学部卒業要件に含めて履修ができます。 △：卒業要件外科目として履修ができます。

※：「カリキュラム上の位置づけ」を確認してください。

科目名称	法学部			商学部			政治経済学部			文学部			理工学部		
	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件
地域研究講座	○	2013年度～	履修上限単位に含まれる。	※	2013年度～	[2017年度以前入学] 履修上限に含まれない。	※	2008年度～	夏季休業期間及び 春季休業期間に実施する 集中科目を除き、 履修上限単位に含まれる。	※	2013年度～	[2014年度以前入学者] 履修上限単位に含まれる。	○	全入学年度	同一内容の科目を除いて、 重複履修を認める。
留学理解講座	○	2018年度～		※	2018年度～		○	2018年度～		※	2018年度～		※	2018年度～	
日本社会・文化理解講座	○	2018年度～	履修上限単位に含まれない。 また、異なる授業内容の場合、 重複履修を認める。	※	2013年度～	[2018年度以降入学者] 履修上限や卒業要件に含ま ない。ただし、4年次に卒業要 件への算入を申請する場合に は、下記「カリキュラム上の 位置づけ」を確認のこと。	○	2018年度～		※	2018年度～	[2015年度以降入学者] 海外留学を伴う科目を除き、 履修上限単位に含まれる。	○	2018年度～	
海外文化・専門集中講座	○	2013年度～		※	2013年度～		※	2008年度～		※	2008年度～		※	2013年度～	
海外語学研修講座（英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語）	○	2018年度～	履修上限単位に含まれる。 また、異なる授業内容の場合、 重複履修を認める。	※	2013年度～		○	2018年度～		※	2013年度～		○	全入学年度	
短期海外実習	○	2013年度～		※	2013年度～		※	2008年度～		※	2008年度～		※	2013年度～	
海外実習	○	2013年度～	履修上限単位に含まれる。 また、異なる授業内容の場合、 重複履修を認める。	※	2013年度～		※	2008年度～		※	2013年度～		△	全入学年度	
長期海外実習	○	2013年度～		※	2013年度～		※	2008年度～		※	2008年度～		※	2013年度～	
海外実習課題研究	○	2013年度～		※	2013年度～		※	2008年度～		※	2013年度～		△	全入学年度	
《カリキュラム上の位置づけ》	『自由選択科目』として取り扱う。 卒業要件として認める。			[2017年度以前入学] 卒業要件に含まれない。  [2018年度以降入学者] 「学部間共通外国語」「国際協力人材育成プログラム」「日本 ASEAN 相互理解プログラム」「グローバル人材育成プログラム」について、 合計4単位までをフリーゾーンの単位として卒業に必要な単位数に 含めることができる。その場合は、1年次～3年次の間に卒業要件 外として履修・修得した単位を、学生からの申請に基づき、4年次 の春学期に卒業要件に算入する。4年次の申請により卒業要件への 算入を認められた単位は4年次の履修制限単位数に含まれる。			[2014年度以前入学者] 卒業要件には含まれない。  [2015年度以降入学者] 他学部履修科目を含め、20単位まで卒業に 必要な単位数に算入することができる。			[2014年度以前入学者] 卒業要件には含まれない。  [2015年度以降入学者] 「国際協力人材育成プログラム」、「日本 ASEAN 相互理 解プログラム」と合計し、「選択科目」として16単位 まで卒業に必要な単位数に含めることができる。			「国際協力人材育成プログラム」、「日本 ASEAN 相互理 解プログラム」と合計し、2単位まで卒業要件に含める ことができる。(3単位以上の科目は卒業要件外)		

科目名称	農学部			経営学部			情報コミュニケーション学部			国際日本学部			総合数理学部		
	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件	単位の取扱い	履修可能な入学年度	履修条件
地域研究講座	○	全入学年度	履修上限単位に含まれる。	○	2012年度～	[2012～2016年度入学者] 履修上限単位数へ算入されない。	※	2013年度～	[2014年度以前入学者] 履修上限単位数に含まれない。	○	全入学年度	履修上限単位数に含む。	○	全入学年度	夏季休業期間及び春季休業期 間に実施する集中科目を除き、 各年次の履修制限単位に 含める。
留学理解講座	○	2018年度～		○	2018年度～		○	2018年度～		○	2018年度～		○	2018年度～	
日本社会・文化理解講座	○	2018年度～	春季休業期間に実施する集中科 目を1～3年生が履修した場 合は、次年度の履修科目として取 扱う。	○	2012年度～	[2017年度以降入学者] 夏季休業期間及び春季休業期間に 実施する集中科目は 履修上限単位数へ算入されない。	※	2013年度～	[2015年度以降入学者] 履修上限単位に含む。 春季集中科目を2年生が履修した場 合は進級判定の単位数に含まず、4 年生が履修した場合は卒業判定の単 位数に含まれない。長期休業期間中 に実施される海外留学関係科目につ いては、履修上限単位数に含まない。	○	全入学年度	履修上限単位数に含まれない。	○	全入学年度	
海外文化・専門集中講座	○	全入学年度		○	2018年度～		○	2018年度～		○	2018年度～		○	2018年度～	
海外語学研修講座（英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語）	○	2018年度～	履修上限単位に含まれる。 また、異なる授業内容の場合、 重複履修を認める。	○	2012年度～		※	2013年度～		○	全入学年度		○	全入学年度	
短期海外実習	○	全入学年度		○	2012年度～		○	2012年度～		○	2012年度～		○	全入学年度	
海外実習	○	全入学年度	履修上限単位に含まれる。 また、異なる授業内容の場合、 重複履修を認める。	○	2012年度～		※	2013年度～		○	全入学年度		○	全入学年度	
長期海外実習	△	全入学年度		○	2012年度～		○	2012年度～		○	2012年度～		○	全入学年度	
海外実習課題研究	△	全入学年度		○	2012年度～		※	2013年度～		○	全入学年度		○	全入学年度	
《カリキュラム上の位置づけ》	卒業要件に4単位を上限として算入することができる。 なお、修得単位の算入先は次のとおり。  [2012年度以降入学者] 『総合科目共通科目群学際的分野』  [2011年度以前入学者] 『総合科目群共通科目群第四分野』			[2012～2014年度入学者] 修得した単位は、6単位まで自由履修科目の単位として 卒業に必要な単位数に算入される。  [2015～2016年度入学者] 修得した単位は、10単位まで自由履修科目の単位として 卒業に必要な単位数に算入される。  [2017年度以降入学者] 修得した単位は、すべて自由履修科目の単位として 卒業に必要な単位数に算入される。			[2014年度以前入学者] 卒業要件には含まれない。  [2015年度以降入学者] 「国際協力人材育成プログラム」、「日本 ASEAN 相互理解プログラム」と合計し、16 単位を上限として卒業に必要な単位数に含 めることができる。			修得した単位は、『自由選択科目』として 卒業要件単位に算入する。			卒業要件として認める。		

グローバル人材育成プログラム科目における海外留学を伴う科目（「海外文化・専門集中講座」、「海外語学研修講座」、「短期海外実習」、「海外実習」、「長期海外実習」）は、商学部を除く全ての学部で、以下のとおり共通の取扱いとなります。

- (1) 各学部で設定する履修上限単位数に含まない。
- (2) 同一科目名称であっても、異なる授業内容の場合、重複履修を認める。

※グローバル人材育成プログラム科目では、単位認定科目として、国際教育センターが指定する海外大学等との留学プログラムや海外インターンシップ、フィールドワークを単位認定します。

単位認定科目の単位の取扱いについては、国際教育センターウェブサイトに掲載する「グローバル人材育成プログラム科目（単位認定科目）単位の取扱い」を確認してください。

### 【海外留学を伴う科目の共通取扱い 学部別対象入学年度】

法学部	2013年度～	農学部	全入学年度
商学部	×	経営学部	2012年度～
政治経済学部	2015年度～	情報コミュニケーション学部	2013年度～
文学部	2015年度～	国際日本学部	全入学年度
理工学部	全入学年度	総合数理学部	全入学年度

## グローバル人材育成プログラム 2019年度 開講科目の新旧カリキュラム読み替え表

入学した年度によって一部科目名称が異なります。Global Navi や各科目シラバスを確認する際は、以下の一覧表を参考にしてください。

2018年度以降入学者カリキュラム	2017年度以前入学者カリキュラム
科目名	科目名
留学理解講座	地域研究講座
日本社会・文化理解講座	地域研究講座
海外語学研修講座（英語）	海外文化・専門集中講座
海外語学研修講座（ドイツ語）	海外文化・専門集中講座
海外語学研修講座（フランス語）	海外文化・専門集中講座
海外語学研修講座（スペイン語）	海外文化・専門集中講座
海外語学研修講座（中国語）	海外文化・専門集中講座
短期留学プログラム認定科目（語学）A	——
短期留学プログラム認定科目（語学）B	——
短期留学プログラム認定科目（語学）C	海外文化・専門集中講座
短期留学プログラム認定科目（語学）D	海外文化・専門集中講座
短期留学プログラム認定科目（講義）A	海外文化・専門集中講座
短期留学プログラム認定科目（講義）B	海外文化・専門集中講座
短期海外実習認定科目A	短期海外実習
短期海外実習認定科目B	短期海外実習
海外実習認定科目A	海外実習
海外実習認定科目B	海外実習
長期海外実習認定科目	長期海外実習

2017年度以前入学者が、2018年度以降入学者カリキュラム科目を履修する場合、上記の読み替え表のとおり、2017年度以前入学者カリキュラム科目として履修することになります。

そのため、既に修得した科目は履修できないことがありますので、事前に所属学部単位の取扱いを確認してください。

# 履修手続き & 時間割表

全学共通科目のシラバス（授業計画）について……………	22
履修登録の時期・方法……………	23
WEB履修登録の手続き……………	24
各学部における単位取り扱いについて……………	30
2019年度 科目時間割一覧（全学共通プログラム）……	32
時間割・学年暦・問い合わせ部署一覧……………	42

# 全学共通科目のシラバス(授業計画)について

全学共通科目のシラバス(授業計画)はWEBで公開しています。インターネットを利用し、次の2つの方法で閲覧することができます。

## Global Navi ウェブサイトで閲覧する

[http://www.meiji.ac.jp/koho/global\\_navi/index.html](http://www.meiji.ac.jp/koho/global_navi/index.html) にアクセスしてください。

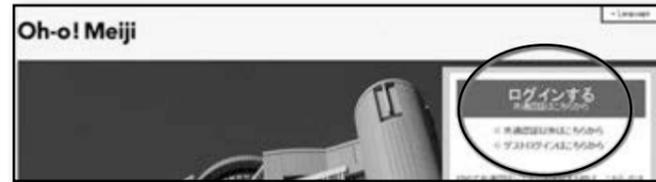
この冊子の情報を中心に掲載したウェブページです。

さらに冊子には掲載していない「全学共通科目のシラバス(授業計画)」なども公開しています。

## Oh-o! Meiji システムで閲覧する

<https://oh-o2.meiji.ac.jp> にアクセスし、以下のように進んでください。

(1) Oh-o!Meiji にログインします。



(2) 上部メニューから「授業検索」を選択し、検索したい授業の情報を入力してください。



各プログラムの科目を表示するには次のように授業検索で設定してください。

- 国際教育プログラム(基幹科目のみ絞り込み可能)  
→①「学部」は『すべての学部』を選択。②「講義名」に『基幹科目』と入力する。
- 国際協力人材育成プログラム  
→「学部」は『国際協力人材育成プログラム』を選択。
- 日本ASEAN相互理解プログラム、グローバル人材育成プログラム  
→「学部」は『留学生・国際連携科目』を選択。

さらに「授業言語」で『英語』のみを選択すれば英語で実施する授業だけを抽出できます。

## Oh-o! Meiji システムとは…

Oh-o! Meiji システムは明治大学の教育・研究をインターネット上に公開し、より一層効果的にするために開発された教育サポートシステムです。このシステムは、シラバスや授業情報をネット上に展開し、学外にも公開できる「Oh-o! Meiji クラスウェブ」と、大学生活に関わるお知らせを各自に配信する「Oh-o! Meiji ポータル」などの機能からなっています。なお、一部の機能はスマートフォンや携帯電話から利用することも可能です。

# 履修登録の時期・方法

プログラム名	掲載頁	履修登録期間	履修登録方法	履修修正の可否	備考
学部間共通 外国語	事前 WEB登録が 必要な科目	7頁 第1次: 4月4日(木)13:00 ~4月9日(火)9:00 第2次: 4月11日(木)13:00 ~4月12日(金)9:00 ※第1次で定員を満たした 科目は募集しません。	WEB履修登録 システム	詳細は「学部間共通外国語シラバス」を ご確認ください。	
	事前 WEB登録が 必要ない科目	4月16日(火)13:00 ~4月18日(木)9:00	WEB履修登録シ ステム ※ただし、理工 学部は窓口で履 修登録を行う。		
国際教育プログラム (基幹・選択科目)	8頁	各学部の履修登録方法による		各学部の履修修正ルール 及び日程による	
国際協力人材 育成プログラム	モチベーション・ パス	10頁 4月16日(火)13:00 ~4月18日(木)9:00	WEB履修 登録システム	履修取消・修正は 不可	所属学部が認める場合 に限り、秋学期に履修 追加が可 (削除は不可)。
	キャリア・ パス	4月10日(水)13:00 ~4月18日(木)9:00	メールで 申し込み		履修登録方法は4月上 旬に Oh-o!Meiji でお 知らせします。
日本ASEAN 相互理解 プログラム	東南アジア 理解講座	12頁 4月16日(火)13:00 ~4月18日(木)9:00	WEB履修 登録システム	履修取消・修正は 原則不可	所属学部が認める場合 に限り、秋学期に履修 追加が可 (削除は不可)。
	上記以外の 科目	各プログラムの履修(参加) が決定した段階	履修登録 マークシート 提出		各プログラムへの参加 申込方法については、 13ページに記載され ている国際教育セン ターのウェブサイトをご 確認ください。
グローバル 人材育成 プログラム	留学理解講座、 日本社会・ 文化理解講座	16頁 4月16日(火)13:00 ~4月18日(木)9:00	WEB履修 登録システム	履修取消・修正は 原則不可	所属学部が認める場合 に限り、秋学期に履修 追加が可 (削除は不可)。
	上記以外の 科目	各プログラムの履修(参加) が決定した段階	履修登録 マークシート 提出		各プログラムへの参加 申込方法については、 17ページに記載され ている国際教育セン ターのウェブサイトをご 確認ください。

※不明な点は巻末の問い合わせ先にご連絡ください。

※「学部間共通外国語」は別途シラバスがあるので必ず熟読してください。

# WEB履修登録の手続き

以下は、3つのプログラム（国際協力人材育成プログラム、日本 ASEAN 相互理解プログラム、グローバル人材育成プログラム）のWEB履修登録システムを利用した履修登録の方法を記載しています。

なお、「国際教育プログラム」については、『基幹科目』は自学部履修のルール、『選択科目』は他学部履修のルールに準じて履修登録を行ってください。

その他、「学部間共通外国語」の履修登録は当該シラバス（別冊）を参照してください。

記載項目： 1. 履修登録 2. Oh-o! Meiji システムによる履修確認 3. 履修登録に関するQ&A

1. 履修登録 <履修登録期間 4月16日(火)13:00~18日(木)9:00>

(1) 明治大学ホームページ (http://www.meiji.ac.jp/) にて、右側メニュー項目の「Oh-o! Meiji System」を選択します。



(2) 「Oh-o! Meiji System」のページが表示されます。右上の「ログインする」をクリックします。



(3) 「共通認証」ページが表示されます。学生番号と共通認証パスワードを入力し、「Sign in」ボタンをクリックします。



## パスワードの入力について

- ・文字・数字はすべて半角で入力してください。
- ・大文字の入力は、Shift キーを押しながら該当キーを押します。
- ・パスワードは入力すると●で表示されます。

(4) トップページ注目コンテンツに「WEB履修登録システム」へのリンクがあるので、そのリンクを選択すると「WEB履修登録システム」ページが表示されます。（「WEB履修登録システム」へのリンクが見つからない場合は、自学部科目のWEB履修登録と同じ方法で「WEB履修登録システム」へログインしてください。）

【お知らせ】に注意事項が掲載されていますので、必ず読んでください。その後、「ログイン」ボタンをクリックします。



(5) 「履修登録 TOP」ページが表示されます。事務室からのお知らせがあるので、必ず読んでください。

—— 以下、①~②は「国際協力人材育成プログラム」の履修者のみ対象となります。 ——

① 次に左メニューの「国際協力科目受講上の注意」をクリックしてください。



② 「国際協力科目受講上の注意」ページが表示されますので、必ず熟読の上、「同意する」をクリックしてください。※一度、「同意する」をクリックしたら取り消しはできないのでご注意ください。



「国際協力人材育成プログラム」は明治大学だけの開講プログラムではなく、立教大学及び国際大学との共同プログラムになります。ついては、本プログラムの履修に際し、本学が必要に応じて、定められた範囲の学生情報を学外機関へ提供することに同意していただく必要がありますので、ご承知おきください。

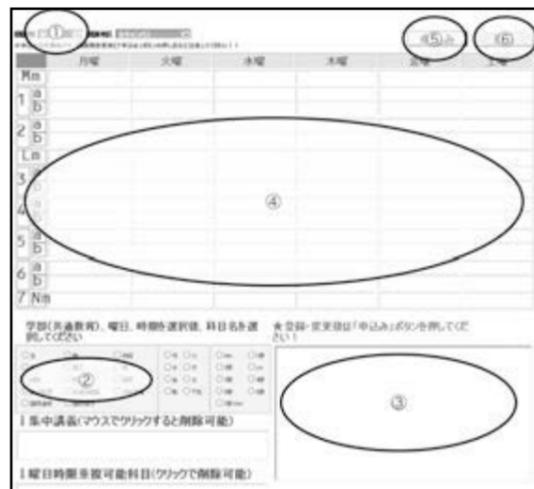


(6) その後、左側メニュー項目の「履修登録」を選択します。



(7) 「履修登録画面」ページ（次図）が表示されます。

- ① 春学期・秋学期の区分と開講キャンパスを選択します。
- ② 学部（共通教育）・希望する曜日・希望する時限をそれぞれ選択します。  
 ※学部（共通教育）の欄はプログラムによって、次のボタンを選択してください。  
 国際協力人材育成プログラム.....「国際協力」  
 日本 ASEAN 相互理解プログラム, グローバル人材育成プログラム.....「国際連携」  
 国際教育プログラムの「基幹科目」.....「●（自学部）学部」  
 国際教育プログラムの「選択科目」.....「▲（他学部）学部」  
 ※集中科目は曜日「集」を選択します。
- ③ 選択可能な授業が表示されますので、希望する教員の授業を選択します。  
 定員を超えていても申請は可能ですが、定員を超えている場合抽選を行います。
- ④ ③で選択した授業が、時間割表内の該当の曜日・時限枠に表示されます。
- ⑤ 右上の「申込み」ボタンをクリックします。  
 ※秋学期分も希望する場合は、上記①～⑤を繰り返します。  
 ※「申込み」ボタンを押さずに①の学期を切り変えると登録内容がリセットされます。
- ⑥ 「戻る」ボタンをクリックします。



<入力例>



**申請するとき間違いやすいポイント**

- ・(7) 図中②の「学部（共通教育）」欄をプログラムごとに正しく選択しないと、科目は表示されません。
- ・時間割内に表示されるので安心してしまいがちですが、学期ごとに「申込み」ボタンを押さないと内容は確定しません。ボタンを押すことをお忘れなく！

(8) 「履修申請 TOP」ページが表示されます。左側メニュー項目の「履修登録確認」を選択します。



(9) 「履修登録確認」ページが表示されます。（次ページ参照）

- ① ここで、申請した内容を確認することができます。用紙で記録を残したい人は、「印刷」ボタンをクリックしてください。  
 \*なお、初期設定では右端が印刷されない場合もあります。印刷ボタンを押したあと、[詳細設定] - [印刷方向]で「横」を選択してから印刷をするようにしましょう。
- ② 希望通りの表示であれば申請は完了ですので、「Logout」ボタンをクリックしましょう。  
 なお、この時点では、履修が確定した訳ではありませんので、必ず履修が確定したかを後日の結果発表（「2. Oh-ol Meiji システムによる履修確認」参照）にて確認しましょう。

公告・備考	期別	曜日	時限	対時限	開講学部	授業科目名	単位数	教員氏名	教室名
	春学期	水曜	5a	水5b	国際協力	グローバル共通教養総論	2	川島 高輝	309教室

### 画面をなるべく大きく表示するには？

「履修登録画面」はスクロールしないと画面下の方を見ることができません。全画面表示にしたいときはキーボードの「F11」キーを押します。元の大きさに戻すときも「F11」キーを押します。

### 登録したはずの授業が表示されない場合

(7) ⑤で「申込み」ボタンの押し忘れが考えられます。再度(7) ①～⑤を行ってください。それでも解決できない場合は、各地区の問い合わせ先へ相談してください。

### 申請取消方法について

1. 「履修登録画面」ページで、取消希望の授業について(7) ①～②まで行います。
2. 右下の枠から「0000 取り消し」を選択します。
3. 時間割表から該当の授業が削除されていることを確認して、右上の「申込み」ボタンをクリックします。
4. 「履修登録確認」ページで、希望の授業が削除されていることを確認して申請取消完了です。

### 申請変更方法について

1. まず、上記申請取消方法を実行します。
2. 「履修登録画面」ページで、希望授業についてP.26(7) ①～⑤まで実行します。
3. 「履修登録確認」ページで、希望の授業が表示されていることを確認して申請変更完了です。

### 国際協力人材育成プログラム科目、日本 ASEAN 相互理解プログラム科目、グローバル人材育成プログラム科目は春学期の履修登録期間後の履修取消はできません【注意】

- ・確定した科目の履修取消はできません。
- ・自学部の必修科目や選択科目など、「履修しなければならない科目」や「履修したい他の科目」と重ならないように申し込むようにしましょう。

## 2. Oh-o! Meiji システムによる履修確認

履修登録期間終了後、Oh-o!Meiji システム (URL:https://oh-o2.meiji.ac.jp/) のポータルページ「クラスウェブ」で履修科目を公開しますので、履修した科目が表示されているか確認してください。

※ Oh-o! Meiji システムでの公開日は自学部の個人別時間割の公開時に準じます。

## 3. 履修登録に関する Q & A

### Q. 大学内で利用できるパソコンはどこにありますか？

- A. 以下の通りです。開室時間は、掲示板・各地区メディア支援事務室ホームページで確認してください。
- 駿河台：12号館8階 メディア自習室1・2, 中央図書館1F  
和泉：和泉メディア棟2階 メディア自習室  
生田：中央校舎5階 教育情報処理室  
中野：高層棟2階 207教室 (メディア自習室)

### Q. (国際協力人材育成プログラムのみ) 立教大学のキャンパスで開講する科目についても、WEB履修登録システムで履修登録をする必要がありますか？

- A. はい。国際協力人材育成プログラムは明治大学で開講する科目だけでなく、立教大学で開講する科目についても WEB履修登録システムで履修登録を行ってください。

### Q. 全て WEB履修登録を行う必要がありますか？

- A. いいえ。以下のプログラム科目は WEB履修登録システムからでなく、別の申請方法を取ります。詳細は23ページを参照してください。

#### (国際協力人材育成プログラム)

「キャリア・パス科目」

#### (日本 ASEAN 相互理解プログラム)

「東南アジア文化・専門集中講座」, 「短期東南アジア実習」, 「東南アジア実習」

#### (グローバル人材育成プログラム)

「海外文化・専門集中講座」, 「海外語学研修講座」, 「短期海外実習」, 「海外実習」, 「長期海外実習」, 「海外実習課題研究」, 「短期留学プログラム認定科目」, 「短期海外実習認定科目」, 「海外実習認定科目」, 「長期海外実習認定科目」

### Q. 履修申請したはずなのに、「履修登録確認」画面に履修希望科目が載っていません。なぜですか？

- A. 「履修登録画面」で「申込み」ボタンを押しましたか？押さないと内容は保存されません。

### Q. 履修登録の取消または変更をしたいのですが、可能ですか？

- A. 履修登録期間内であれば可能です。ただし、履修登録期間を過ぎ、履修登録が確定した後の取消または変更はできません。なお、一部の科目は所属学部が認める場合に限り、秋学期に履修追加が可能です。詳細は23ページを参照してください。

### Q. 携帯電話から申請できますか？

- A. Macintosh (Mac) 及びスマートフォンでの動作保証はしていません。下記環境のパソコンを使用してください
- ・OS: windows 7 / 8 / 8.1 / 10
  - ・ブラウザ: Internet Explorer 10.0 以上

# 各学部における単位取り扱いについて

※学部や入学年度によって、単位取り扱いが異なる場合がありますので、不明な点は、必ず所属学部事務室にご確認ください。  
 ※グローバル人材育成プログラムは、入学した年度によって一部科目名称が異なります。(詳細は20ページ参照)  
 ※学部間共通外国語は、別冊のシラバスでご確認ください。

## 国際教育プログラム・国際協力人材育成プログラム・日本ASEAN相互理解プログラム・グローバル人材育成プログラム 各学部における単位取扱表

【記号の意味】◎：卒業要件単位に含めて履修可 △：卒業要件単位に含めず履修可

学部	PG名	国際教育プログラム			国際協力人材育成プログラム		日本ASEAN相互理解プログラム				グローバル人材育成プログラム										
		科目名	基幹科目		選択科目	モチベーション・パス	キャリア・パス	東南アジア理解講座	東南アジア文化・専門集中講座	短期東南アジア実習	東南アジア実習	地域研究講座	留学理解講座	日本社会・文化理解講座	海外文化・専門集中講座	海外語学研修講座(各言語)	短期海外実習	海外実習	長期海外実習	海外実習課題研究	
			基幹科目同一科目名称の複数履修(同一教員は除く)	基幹科目の履修上限単位数への算入																	
法学部	記号	◎	認めない	含む	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				他学部履修に準ずる																
商学部	記号	△	認める	含まない	◎	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
	備考				他学部履修に準ずる	「学部間共通外国語」「国際協力人材育成プログラム」「日本ASEAN相互理解プログラム」「グローバル人材育成プログラム」について、2018年度以降入学者は合計4単位までをフリーゾーンの単位として卒業に必要な単位数に含めることができる(ただし、必修外国語の振替対象科目は除く)。卒業に必要な単位数に含める場合は、1年次～3年次の間に卒業要件外として履修・修得した単位を、学生からの申請に基づき、4年次の春学期に卒業要件に算入する。4年次の申請により卒業要件への算入を認められた単位は、4年次の履修制限単位数に含まれる。手続きの詳細については必ず商学部事務室窓口にて確認すること。															
政治経済学部	記号	◎	認めない	含む	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				他学部履修に準ずる	20単位まで。 2014年度以前入学者は△															
文学部	記号	◎	認めない	含まない (2010年度以前入学者) 含む (2011年度以降入学者)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				他学部履修に準ずる	2015年度以降のカリキュラムの学生は、◎とし、海外留学を伴う科目、及び夏季・春季休業期間に実施する集中科目を除き、履修上限に含まれる。なお、「国際協力人材育成プログラム」「日本ASEAN相互理解プログラム」「グローバル人材育成プログラム」と合計で16単位を上限とする。また、2014年度以前のカリキュラム学生は、△の取扱いとなり、全ての科目が履修上限に含まれる。															
理工学部	記号		履修不可		◎	◎	◎、△ (アクティブ・リサーチ1のみ) △	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				他学部履修に準ずる	2014年度以前入学者は△ 2単位まで(3単位以上の科目は卒業要件外)															
農学部	記号		履修不可		◎	△	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△
	備考				他学部履修に準ずる	4単位まで 海外留学を伴う科目については、履修上限単位数に算入せず、重複履修を認める。なお、春季休業期間に実施する集中科目は、次年度の履修科目として取り扱う。 4単位まで 海外留学を伴う科目については、履修上限単位数に算入せず、重複履修を認める。なお、春季休業期間に実施する集中科目は、次年度の履修科目として取り扱う。															
経営学部	記号	◎	認めない	含む	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				他学部履修に準ずる	入学年度により運用が異なるため、入学年度の便覧を確認すること。															
情報コミュニケーション学部	記号	◎	認める	含む	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				他学部履修に準ずる	「国際協力人材育成プログラム」と「日本ASEAN相互理解プログラム」と「グローバル人材育成プログラム」の合計16単位まで卒業単位として認める。2014年度以前入学者については卒業要件単位に含めない。															
国際日本学部	記号	◎	認める	含む	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				他学部履修に準ずる																
総合数理学部	記号		履修不可		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	備考				「他学部設置科目」として履修することが可能																

履修手続き & 時間割表

各学部における単位取り扱いについて

# 2019年度 科目時間割一覧

## (全学共通プログラム)

### 学部間共通外国語

学部間共通外国語の時間割については、別冊の「学部間共通外国語シラバス」及び「学部間共通外国語時間割」を参照してください。

### 国際教育プログラム【基幹科目】 ※文系7学部対象

※他学部が主催する科目を履修した場合は科目名が下表の「基幹科目名」になります。また、「主催学部」及び「主催学部の科目名」が「-」と記載されている科目はプログラム専門科目です。所属学部に関わらず、履修した場合の科目名は下表の「基幹科目名」になります。

#### ●異文化理解

主催学部	基幹科目名	主催学部の科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	教室	配当年次
-	基幹科目(異文化理解)Ⅰ	-	矢ヶ崎 淳子	和泉	春学期	木	2	402	1~4
-	基幹科目(異文化理解)Ⅱ	-	矢ヶ崎 淳子	和泉	秋学期	木	2	402	1~4
国	基幹科目(異文化理解)Ⅰ	異文化間教育学 A	竹中 歩	中野	夏期集中	-	-	-	1・2

#### ●文化・歴史

主催学部	基幹科目名	主催学部の科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	教室	配当年次
商	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	異文化間コミュニケーション論	小澤 央	駿河台	春学期	金	4	1115	3・4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	舞台芸術論A	萩原 健	中野	春学期前半	木	4・5	409	1~4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	舞台芸術論B	萩原 健	中野	秋学期前半	木	4・5	409	1~4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	メディア・アートA	馬 定延	中野	春学期	金	3	312	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	メディア・アートB	馬 定延	中野	秋学期	金	3	312	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	日本の教育A	堀口 佐知子	中野	春学期	金	1	414	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	アジア地域研究A	久枝 譲治	中野	春学期	木	3	208	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	アジア地域研究B	久枝 譲治	中野	秋学期	木	3	208	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	多文化共生論	竹中 歩	中野	夏期集中	-	-	-	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	比較宗教論	ワルド,ライアン	中野	秋学期	月	4	402	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	比較文化学A	ロズネル,クリスティナ	中野	春学期	水	2	412	2・3
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	比較文化学B	ロズネル,クリスティナ	中野	秋学期	水	2	412	2・3
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	ヨーロッパ都市風俗論A	ロズネル,クリスティナ	中野	春学期	水	3	411	3・4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	ヨーロッパ都市風俗論B	ロズネル,クリスティナ	中野	秋学期	水	3	411	3・4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	武道文化論A	ベネット,アレキサンダー	中野	夏期集中	-	-	-	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	日本表象文化論A	眞嶋 亜有	中野	春学期前半	水	4・5	408	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	日本表象文化論B	眞嶋 亜有	中野	秋学期前半	水	4・5	408	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	日本映画文化論A	シェアマン,スザンネ	中野	春学期	木	2	308	3・4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	日本映画文化論B	シェアマン,スザンネ	中野	秋学期	木	2	308	3・4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	日本の宗教A	ワルド,ライアン	中野	春学期	月	3	402	3・4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	日本の宗教B	ワルド,ライアン	中野	秋学期	月	3	402	3・4
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	日本語学A	朝日 祥之	中野	春学期	月	4	403	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	日本語学B	朝日 祥之	中野	秋学期	月	4	403	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	応用言語学A	尾関 直子	中野	春学期前半	月 木	5 5	312	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ(※)	応用言語学B	尾関 直子	中野	春学期後半	月 木	5 5	312	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	社会学A	師井 勇一	中野	春学期	火	3	509	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	社会学B	師井 勇一	中野	秋学期	火	3	509	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	日本史A	宜野座 菜央見	中野	春学期	金	4	408	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅱ	日本史B	宜野座 菜央見	中野	秋学期	金	4	408	1・2
国	基幹科目(文化・歴史)Ⅰ	人類学A	堀口 佐知子	中野	春学期	火	1	208	1・2

(※) 春学期開講科目ですが、例外的に「基幹科目(文化・歴史)Ⅱ」の取扱いとなります。

ここでは2019年度に開講するGlobal Naviで紹介する各プログラム科目の時間割を掲載しています。履修にあたっては、Oh-! Meiji システム等で科目シラバス(授業計画)も確認してください。

**【注意点】**こちらに掲載している時間割の情報は、2019年3月時点のものです。未定項目の更新及び各種変更は各学部時間割やOh-! Meiji システム等でお知らせしますので必ずご確認ください。

**【注意】**下線部は配布している冊子と異なる部分です。2019年3月28日更新。

#### ●法律・政治

主催学部	基幹科目名	主催学部の科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	教室	配当年次
-	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	-	メンクハウス,ハイブリック ヨハネス	駿河台	春学期	火	2	1121	1~4
-	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	-	メンクハウス,ハイブリック ヨハネス	駿河台	秋学期	火	2	1121	1~4
-	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	-	森際 康友	駿河台	春学期	木	3	1076	1~4
-	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	-	森際 康友	駿河台	秋学期	木	3	1076	1~4
法	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	Introduction to Modern Law Ⅰ	小室 輝久	和泉	春学期	金	1	M615	1~4
法	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	Introduction to Modern Law Ⅱ	小室 輝久	和泉	秋学期	金	1	M615	1~4
法	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	法哲学Ⅰ	森際 康友	駿河台	春学期	金	2	1144	3~4
法	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	法哲学Ⅱ	森際 康友	駿河台	秋学期	金	2	1144	3~4
法	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	比較法学Ⅰ	メンクハウス,ハイブリック ヨハネス	駿河台	春学期	火	1	1125	2~4
法	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	比較法学Ⅱ	メンクハウス,ハイブリック ヨハネス	駿河台	秋学期	火	1	1125	2~4
政	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	アジア政治論	モーク,ピーター	駿河台	秋学期集中	<u>火</u>	5・6 5・6	<u>1162</u>	3・4
政	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	政治学特殊講義Ⅲ	フィトリアニ,エフィ	駿河台	春学期集中	月 水 金	5・6 5・6 5・6	<u>1152</u>	3・4
政	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	政治学特殊講義Ⅳ	カーステン,リッキ	駿河台	秋学期集中	<u>火</u>	5・6 5・6	<u>1162</u>	3・4
国	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	日本社会システム論A	鈴木 賢志	中野	春学期	火	3	310	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	ジャーナリズム研究概論(2019年度以降カリ) メディア研究概論(2018年度以前カリ)	蟹瀬 誠一	中野	秋学期	水	2	311	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	日本の政治A	ヴァシリユーク,スヴェトラーナ	中野	春学期	火	5	408	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	日本の政治B	ヴァシリユーク,スヴェトラーナ	中野	秋学期	火	5	408	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	日本のマスメディアA	蟹瀬 誠一	中野	春学期	水	3	310	3・4
国	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	日本のマスメディアB	蟹瀬 誠一	中野	秋学期	水	3	310	3・4
国	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	国際関係論A	ヴァシリユーク,スヴェトラーナ	中野	春学期	火	4	408	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	国際関係論B	ヴァシリユーク,スヴェトラーナ	中野	秋学期	火	4	408	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	平和学	師井 勇一	中野	秋学期	木	3	309	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	アジア太平洋政治経済論A	金 ゼンマ	中野	春学期	水	3	304	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	アジア太平洋政治経済論B	金 ゼンマ	中野	秋学期	水	3	304	1・2
国	基幹科目(法律・政治)Ⅰ	現代アメリカ論A	金澤 宏明	中野	春学期	月	3	310	3・4
国	基幹科目(法律・政治)Ⅱ	現代アメリカ論B	金澤 宏明	中野	秋学期	月	3	310	3・4

#### ●経済

主催学部	基幹科目名	主催学部の科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	教室	配当年次
商	基幹科目(経済)Ⅰ	Essentials of Commerce A	松原 有里	和泉	春学期	水	4	313	2~4
商	基幹科目(経済)Ⅱ	Essentials of Commerce B	松原 有里	和泉	秋学期	水	4	313	2~4
商	基幹科目(経済)Ⅰ	Applied Commerce A	臼井 哲也	駿河台	春学期	月	2	1154	3・4
商	基幹科目(経済)Ⅱ	Applied Commerce B	臼井 哲也	駿河台	秋学期	月	2	1154	3・4
政	基幹科目(経済)Ⅱ	数量経済分析	国友 直人	和泉	秋学期	水	4	415	1・2
政	基幹科目(経済)Ⅱ	経済学特殊講義Ⅳ	トラウトヴァイン,ハンス-ミハエル	駿河台	秋学期集中	水 金	5・6 5・6	<u>1162</u>	3・4
政	基幹科目(経済)Ⅱ	経済学特殊講義Ⅵ	ラヴォフ,マルク	駿河台	秋学期集中	<u>火</u> 土	5・6 1・2	<u>1161</u>	3・4
政	基幹科目(経済)Ⅰ	経済学特殊講義Ⅲ	ソン,トゥング T.	駿河台	春学期集中	火 木	5 5	<u>1161</u>	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	Introduction to Public Management	菊地 端夫	駿河台	春学期	木	3	1074	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	企業の社会的責任論	関 正雄	駿河台	春学期	木	3	1113	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	Strategic Marketing A	松浦 良高	駿河台	春学期	木	5	1064	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅱ	Strategic Marketing B	松浦 良高	駿河台	秋学期	木	5	1064	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	国際経営論A	鷺見 淳	駿河台	春学期	火	4	1145	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅱ	国際経営論B	鷺見 淳	駿河台	秋学期	火	4	1145	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	比較経営論(アメリカ)A	正田 繁	駿河台	春学期	金	4	1031	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅱ	比較経営論(アメリカ)B	正田 繁	駿河台	秋学期	金	4	1031	3・4

主催学部	基幹科目名	主催学部の科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	教室	配当年次
営	基幹科目(経済)Ⅰ	経営学特別講義C	山本 明男	駿河台	春学期	火	2	1124	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅱ	経営学特別講義D	山本 明男	駿河台	秋学期	火	2	1124	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	ネット・ビジネス論A	高橋 徹	駿河台	春学期	木	4	1085	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅱ	ネット・ビジネス論B	高橋 徹	駿河台	秋学期	木	4	1085	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	Basic Accounting A	中島 真澄	和泉	春学期	金	2	M409	1・2
営	基幹科目(経済)Ⅱ	Basic Accounting B	中島 真澄	和泉	秋学期	金	2	M409	1・2
営	基幹科目(経済)Ⅰ	Financial Accounting A	中島 真澄	駿河台	春学期	金	3	2052	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅱ	Financial Accounting B	中島 真澄	駿河台	秋学期	金	3	2052	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅰ	Management Accounting A	長野 史麻	駿河台	春学期	木	1	1165	3・4
営	基幹科目(経済)Ⅱ	Management Accounting B	長野 史麻	駿河台	秋学期	木	1	1165	3・4
国	基幹科目(経済)Ⅱ	日本社会システム論B	鈴木 賢志	中野	秋学期	火	3	310	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅰ	ツーリズム・マネジメントA	佐藤 郁	中野	春学期	木	5	515	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅱ	ツーリズム・マネジメントB	佐藤 郁	中野	秋学期	木	5	307	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅰ	グローバル化と金融サービス業A	沼田 優子	中野	春学期	木	4	312	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅱ	グローバル化と金融サービス業B	沼田 優子	中野	秋学期	木	4	312	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅰ	日本のビジネス文化A	山西 均	中野	夏期集中	—	—	—	2・3
国	基幹科目(経済)Ⅱ(※)	日本のビジネス文化B	山西 均	中野	夏期集中	—	—	—	2・3
国	基幹科目(経済)Ⅰ	日本のものづくり論A	マリノフ, ミハイル	中野	春学期	火	3	510	3・4
国	基幹科目(経済)Ⅱ	日本のものづくり論B	マリノフ, ミハイル	中野	秋学期	火	3	510	3・4
国	基幹科目(経済)Ⅰ	経済学A	沼田 優子	中野	春学期	金	3	310	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅱ	経済学B	沼田 優子	中野	秋学期	金	3	310	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅰ	経営学A	沼田 優子	中野	春学期	金	4	310	1・2
国	基幹科目(経済)Ⅱ	経営学B	沼田 優子	中野	秋学期	金	4	310	1・2

(※) 春学期開講科目(夏期集中)ですが、例外的に「基幹科目(経済)Ⅱ」の取扱いとなります。

## 国際教育プログラム【選択科目】 ※文系7学部対象

※教室番号は主催学部の時間割表または Oh-ol Meiji システムにてご確認ください。

他学部が主催する選択科目を履修する場合は、他学部履修となります。

### ●異文化理解

主催学部	学教科科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
政	異文化理解とコミュニケーション	海野 素央	和泉	春学期	木	1	2	1・2
政	異文化摩擦とコミュニケーション	海野 素央	和泉	秋学期	木	1	2	1・2
政	海外留学演習Ⅰ・Ⅱ *Ⅱは原則としてⅠの履修・修得を前提とする。	※詳細は履修登録期間に 学部事務室にて確認すること。	和泉	夏期集中	—	—	2	1~4
政	留学準備講座	松崎 武志	和泉	春学期	火	1	2	1~4
政	留学基礎講座	松崎 武志	和泉	秋学期	火	1	2	1~4
政	異文化ビジネス論概論	海野 素央	駿河台	春学期	水	2	2	3・4
政	実践異文化ビジネス論	海野 素央	駿河台	秋学期	水	2	2	3・4
政	海外留学演習Ⅰ・Ⅱ *Ⅱは原則としてⅠの履修・修得を前提とする。	※詳細は履修登録期間に 学部事務室にて確認すること。	駿河台	夏期集中	—	—	2	1~4
政	留学準備講座	松崎 武志	駿河台	春学期	木	1	2	1~4
政	留学基礎講座	松崎 武志	駿河台	秋学期	木	1	2	1~4
文	異文化理解Ⅰ(英米)	山田 亨	駿河台	春学期	水	2	2	3・4
文	異文化理解Ⅱ(英米)	山田 亨	駿河台	秋学期	水	2	2	3・4
文	異文化理解Ⅰ(ドイツ)	ブリール, リタ	駿河台	春学期	火	5	2	3・4
文	異文化理解Ⅱ(ドイツ)	ブリール, リタ	駿河台	秋学期	火	5	2	3・4
文	異文化理解Ⅰ(フランス)	陣野 俊史	駿河台	春学期	火	2	2	3・4
文	異文化理解Ⅱ(フランス)	陣野 俊史	駿河台	秋学期	火	2	2	3・4
情	異文化理解	根橋 玲子	和泉	春学期	水	1	2	1~4
情	パブリック・スピーキング	鈴木 健	駿河台	秋学期	水	2	2	1~4
情	異文化間コミュニケーション	根橋 玲子	駿河台	春学期	木	1	2	3・4
国	異文化間教育学A	横田 雅弘	中野	春学期	火	2	2	1・2
国	異文化間教育学B	横田 雅弘	中野	秋学期	火	2	2	1・2
国	海外留学入門A	小林 明	中野	秋学期	火	2	2	1・2
国	国際教育交流論A	小林 明	中野	春学期前半	火	1・2	2	1・2
国	国際教育交流論B	小林 明	中野	春学期後半	火	1・2	2	1・2

主催学部	学教科科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
国	ダイバーシティと社会A	佐藤 郡衛	中野	春学期	水	5	2	1~4
国	ダイバーシティと社会B	佐藤 郡衛	中野	秋学期	水	5	2	1~4

### ●文化・歴史

主催学部	学教科科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
法	ヨーロッパ文化AⅠ	青木 敦子	和泉	春学期	水	4	2	2~4
法	ヨーロッパ文化AⅡ	青木 敦子	和泉	秋学期	水	4	2	2~4
法	ヨーロッパ文化AⅠ	須永 恒雄	和泉	春学期	金	4	2	2~4
法	ヨーロッパ文化AⅡ	須永 恒雄	和泉	秋学期	金	4	2	2~4
法	ヨーロッパ文化AⅠ	宗宮 朋子	和泉	春学期	木	4	2	2~4
法	ヨーロッパ文化AⅡ	宗宮 朋子	和泉	秋学期	木	4	2	2~4
法	ヨーロッパ文化AⅠ	吉川 佳英子	和泉	春学期	金	3	2	2~4
法	ヨーロッパ文化AⅡ	吉川 佳英子	和泉	秋学期	金	3	2	2~4
法	アジア文化AⅠ	魯 大鳴	和泉	春学期	火	3	2	2~4
法	アジア文化AⅡ	魯 大鳴	和泉	秋学期	火	3	2	2~4
法	北米文化AⅠ	中野 里美	和泉	春学期	月	3	2	2~4
法	北米文化AⅡ	中野 里美	和泉	秋学期	月	3	2	2~4
法	イスラーム文化AⅠ	北原 圭一	和泉	春学期	火	4	2	2~4
法	イスラーム文化AⅡ	北原 圭一	和泉	秋学期	火	4	2	2~4
法	超域文化AⅠ	黒川 学	和泉	春学期	金	2	2	2~4
法	超域文化AⅡ	黒川 学	和泉	秋学期	金	2	2	2~4
法	超域文化AⅠ	佐藤 公紀	和泉	春学期	火	2	2	2~4
法	超域文化AⅡ	佐藤 公紀	和泉	秋学期	火	2	2	2~4
法	超域文化AⅠ	須藤 直子	和泉	春学期	月	4	2	2~4
法	超域文化AⅡ	須藤 直子	和泉	秋学期	月	4	2	2~4
法	比較文化AⅠ	川野 明正	和泉	春学期	金	5	2	2~4
法	比較文化AⅡ	川野 明正	和泉	秋学期	金	5	2	2~4
法	比較文化AⅠ	シェアマン, スザンネ	和泉	春学期	水	4	2	2~4
法	比較文化AⅡ	シェアマン, スザンネ	和泉	秋学期	水	4	2	2~4
法	比較文化AⅠ	須藤 正美	和泉	春学期	火	2	2	2~4
法	比較文化AⅡ	須藤 正美	和泉	秋学期	火	2	2	2~4
法	比較文化AⅠ	永倉 千夏子	和泉	春学期	月	3	2	2~4
法	比較文化AⅡ	永倉 千夏子	和泉	秋学期	月	3	2	2~4
法	比較文化AⅠ	山口 真人	和泉	春学期	木	4	2	2~4
法	比較文化AⅡ	山口 真人	和泉	秋学期	木	4	2	2~4
法	ヨーロッパ文化BⅠ	伊藤 真弓	駿河台	春学期	水	5	2	3~4
法	ヨーロッパ文化BⅡ	伊藤 真弓	駿河台	秋学期	水	5	2	3~4
法	ヨーロッパ文化BⅠ	大楠 栄三	駿河台	春学期	火	2	2	3~4
法	ヨーロッパ文化BⅡ	大楠 栄三	駿河台	秋学期	火	2	2	3~4
法	ヨーロッパ文化BⅠ	大西 雅一郎	駿河台	春学期	水	2	2	3~4
法	ヨーロッパ文化BⅡ	大西 雅一郎	駿河台	秋学期	水	2	2	3~4
法	ヨーロッパ文化BⅠ	山口 真人	駿河台	春学期	水	4	2	3~4
法	ヨーロッパ文化BⅡ	山口 真人	駿河台	秋学期	水	4	2	3~4
法	アジア文化BⅠ	魯 大鳴	駿河台	春学期	金	3	2	3~4
法	アジア文化BⅡ	魯 大鳴	駿河台	秋学期	金	3	2	3~4
法	北米文化BⅠ	斎藤 英治	駿河台	春学期	水	2	2	3~4
法	北米文化BⅡ	斎藤 英治	駿河台	秋学期	水	2	2	3~4
法	イスラーム文化BⅠ	北原 圭一	駿河台	春学期	月	4	2	3~4
法	イスラーム文化BⅡ	北原 圭一	駿河台	秋学期	月	4	2	3~4
法	中南米文化BⅠ	旦 敬介	駿河台	春学期	水	3	2	3~4
法	中南米文化BⅡ	旦 敬介	駿河台	秋学期	水	3	2	3~4
法	超域文化BⅠ	相原 剣	駿河台	春学期	火	4	2	3~4
法	超域文化BⅡ	相原 剣	駿河台	秋学期	火	4	2	3~4
法	超域文化BⅠ	岩野 卓司	駿河台	春学期	木	2	2	3~4
法	超域文化BⅡ	岩野 卓司	駿河台	秋学期	木	2	2	3~4
法	超域文化BⅠ	佐藤 公紀	駿河台	春学期	木	3	2	3~4
法	超域文化BⅡ	佐藤 公紀	駿河台	秋学期	木	3	2	3~4
法	超域文化BⅠ	鈴木 哲也	駿河台	春学期	金	2	2	3~4
法	超域文化BⅡ	鈴木 哲也	駿河台	秋学期	金	2	2	3~4

主修学部	学部科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
法	比較文化 B I	乾 昌幸	駿河台	春学期	水	4	2	3~4
法	比較文化 B II	乾 昌幸	駿河台	秋学期	水	4	2	3~4
法	比較文化 B I	川野 明正	駿河台	春学期	木	2	2	3~4
法	比較文化 B II	川野 明正	駿河台	秋学期	木	2	2	3~4
法	比較文化 B I	須永 恒雄	駿河台	春学期	水	5	2	3~4
法	比較文化 B II	須永 恒雄	駿河台	秋学期	水	5	2	3~4
法	比較文化 B I	関根 裕子	駿河台	春学期	火	2	2	3~4
法	比較文化 B II	関根 裕子	駿河台	秋学期	火	2	2	3~4
法	比較文化 B I	中村 和恵	駿河台	春学期	木	3	2	3~4
法	比較文化 B II	中村 和恵	駿河台	秋学期	木	3	2	3~4
法	比較文化 B I	上村 威	駿河台	春学期	金	3	2	3~4
法	比較文化 B II	上村 威	駿河台	秋学期	金	3	2	3~4
商	西洋文化史 A	大西 克典	和泉	春学期	火	1・2	2	1・2
商	西洋文化史 B	北田 葉子	和泉	秋学期	火	1・2	2	1・2
商	アジア史 A	鳥居 高	和泉	春学期	木	1・3	2	1・2
商	アジア史 B	鳥居 高	和泉	秋学期	木	1・3	2	1・2
政	日本・アジア地域論 I	嶋田 直哉	駿河台	春学期	火	2	2	3・4
政	日本・アジア地域論 II	本間 次彦	駿河台	春学期	月	2	2	3・4
政	日本・アジア地域論 III	羽根 次郎	駿河台	春学期	火	2	2	3・4
政	日本・アジア地域論 IV	横田 貴之	駿河台	春学期	金	3	2	3・4
政	日本・アジア文化論 I	嶋田 直哉	駿河台	秋学期	火	2	2	3・4
政	日本・アジア文化論 II	本間 次彦	駿河台	秋学期	月	2	2	3・4
政	日本・アジア文化論 III	羽根 次郎	駿河台	秋学期	火	2	2	3・4
政	日本・アジア文化論 IV	北原 圭一	駿河台	秋学期	月	3	2	3・4
政	ヨーロッパ地域論 I	永江 敦	駿河台	春学期	火	2	2	3・4
政	ヨーロッパ地域論 II	飯嶋 曜子	駿河台	春学期	水	2	2	3・4
政	ヨーロッパ地域論 V	佐原 徹哉	駿河台	春学期	火	2	2	3・4
政	ヨーロッパ文化論 I	マーク・ケヴィン L	駿河台	秋学期	金	2	2	3・4
政	ヨーロッパ文化論 II	田村 久男	駿河台	秋学期	金	1	2	3・4
政	ヨーロッパ文化論 IV	仮屋 浩子	駿河台	秋学期	金	2	2	3・4
政	アメリカ地域論 I	兼子 歩	駿河台	春学期	月	5	2	3・4
政	アメリカ文化論 I	兼子 歩	駿河台	秋学期	月	5	2	3・4
文	英米劇作家作品研究 A	越川 芳明	駿河台	春学期	水	2	2	3・4
文	英米劇作家作品研究 B	越川 芳明	駿河台	秋学期	水	2	2	3・4
文	英作家作品研究 A	塚田 麻里子	駿河台	春学期	火	3	2	3・4
文	英作家作品研究 B	塚田 麻里子	駿河台	秋学期	火	3	2	3・4
文	英作家作品研究 A	西尾 洋子	駿河台	春学期	月	2	2	3・4
文	英作家作品研究 B	西尾 洋子	駿河台	秋学期	月	2	2	3・4
文	米作家作品研究 A	鷲尾 郁	駿河台	春学期	月	3	2	3・4
文	米作家作品研究 B	鷲尾 郁	駿河台	秋学期	月	3	2	3・4
文	米作家作品研究 A	金澤 淳子	駿河台	春学期	火	4	2	3・4
文	米作家作品研究 B	金澤 淳子	駿河台	秋学期	火	4	2	3・4
文	英文学史 A	野田 学	和泉	春学期	木	2	2	1
文	英文学史 B	野田 学	和泉	秋学期	木	2	2	1
文	米文学史 A	竹内 理矢	和泉	春学期	水	4	2	1
文	米文学史 B	竹内 理矢	和泉	秋学期	水	4	2	1
文	ドイツ語作文・会話 II A	マンデルルツ、ミヒャエル M.	駿河台	春学期	木	2	2	3・4
文	ドイツ語作文・会話 II B	マンデルルツ、ミヒャエル M.	駿河台	秋学期	木	2	2	3・4
文	ドイツ語作文・会話 I A	冨重 与志生	和泉	春学期	木	3	2	2
文	ドイツ語作文・会話 I B	冨重 与志生	和泉	秋学期	木	3	2	2
文	ドイツ文学史 A	井戸田 総一郎	和泉	春学期	金	3	2	1・2
文	ドイツ文学史 B	井戸田 総一郎	和泉	秋学期	金	3	2	1・2
文	フランス語圏思想 A	合田 正人	駿河台	春学期	木	3	2	3・4
文	フランス語圏思想 B	合田 正人	駿河台	秋学期	木	3	2	3・4
文	フランス語圏文学講読 A	野村 喜和夫	駿河台	春学期	木	2	2	3・4
文	フランス語圏文学講読 B	野村 喜和夫	駿河台	秋学期	木	2	2	3・4
文	中級フランス語講読 A	森 真太郎	和泉	春学期	月	5	2	2
文	中級フランス語講読 B	森 真太郎	和泉	秋学期	月	5	2	2
文	中級フランス語講読 A	瀧川 広子	和泉	春学期	水	4	2	2
文	中級フランス語講読 B	瀧川 広子	和泉	秋学期	水	4	2	2

主修学部	学部科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
文	フランス語学概論 A	杉山 利恵子	和泉	春学期	火	4	2	2
文	フランス語学概論 B	杉山 利恵子	和泉	秋学期	火	4	2	2
文	フランス文学史 A	田母神 顯二郎	和泉	春学期	木	4	2	1・2
文	フランス文学史 B	田母神 顯二郎	和泉	秋学期	木	4	2	1・2
文	西洋演劇史 III A	大林 のり子	駿河台	春学期	水	3	2	3・4
文	西洋演劇史 III B	大林 のり子	駿河台	秋学期	水	3	2	3・4
文	西洋演劇史 II A	安田 比呂志	和泉	春学期	金	4	2	2
文	西洋演劇史 II B	安田 比呂志	和泉	秋学期	金	4	2	2
文	西洋演劇史 I A	井上 優	和泉	春学期	水	4	2	1
文	西洋演劇史 I B	井上 優	和泉	秋学期	水	4	2	1
文	西洋美術史 A	宮澤 政男	和泉	春学期	火	1	2	1・2
文	西洋美術史 B	宮澤 政男	和泉	秋学期	火	1	2	1・2
文	アジア文化史 A	高村 武幸	駿河台	春学期	木	4	2	3・4
文	アジア文化史 B	鈴木 開	駿河台	秋学期	火	5	2	3・4
文	東アジア近世史 A	櫻井 智美	駿河台	春学期	木	2	2	3・4
文	東アジア近世史 B	櫻井 智美	駿河台	秋学期	木	2	2	3・4
文	東アジア国際関係史 A	鈴木 開	駿河台	春学期	火	5	2	3・4
文	東アジア国際関係史 B	鈴木 仁麗	駿河台	秋学期	月	3	2	3・4
文	東アジア古代史 A	高村 武幸	駿河台	春学期	金	1	2	3・4
文	東アジア古代史 B	高村 武幸	駿河台	秋学期	金	1	2	3・4
文	東アジア近現代史 A	高田 幸男	駿河台	春学期	火	3	2	3・4
文	東アジア近現代史 B	高田 幸男	駿河台	秋学期	火	3	2	3・4
文	東アジア中世史 A	会田 大輔	駿河台	春学期	火	4	2	3・4
文	東アジア中世史 B	会田 大輔	駿河台	秋学期	火	4	2	3・4
文	アジア史概論 A	鈴木 直美	和泉	春学期	木	2	2	1・2
文	アジア史概論 B	高田 幸男	和泉	秋学期	木	2	2	1・2
文	キリスト教史 A	武藤 慎一	駿河台	春学期	火	2	2	3・4
文	キリスト教史 B	武藤 慎一	駿河台	秋学期	火	2	2	3・4
文	西洋古代史 A	古山 夕城	駿河台	春学期	木	4	2	3・4
文	西洋古代史 B	古山 夕城	駿河台	秋学期	木	4	2	3・4
文	西洋中世史 A	本間 美奈	駿河台	春学期	金	3	2	3・4
文	西洋中世史 B	本間 美奈	駿河台	秋学期	金	3	2	3・4
文	エジプトの考古学 A	馬場 匡浩	駿河台	春学期	水	4	2	3・4
文	エジプトの考古学 B	馬場 匡浩	駿河台	秋学期	水	4	2	3・4
文	中国の考古学 A	小澤 正人	駿河台	春学期	月	2	2	3・4
文	中国の考古学 B	小澤 正人	駿河台	秋学期	月	2	2	3・4
文	経済地理学 I	松橋 公治	駿河台	秋学期	火	2	2	3・4
文	経済地理学 II	松橋 公治	駿河台	春学期	火	2	2	3・4
文	社会地理学 I	荒又 美陽	駿河台	春学期	木	1	2	3・4
文	社会地理学 II	荒又 美陽	駿河台	秋学期	木	1	2	3・4
文	東洋思想史 A	垣内 景子	和泉	春学期	火	4	2	1・2
文	東洋思想史 B	垣内 景子	和泉	秋学期	火	4	2	1・2
文	人文地理学概論 B	大城 直樹	和泉	秋学期	木	5	2	1・2
文	アジア美術史 A	金沢 陽	和泉	春学期	水	2	2	1・2
文	アジア美術史 B	金沢 陽	和泉	秋学期	水	2	2	1・2
文	フランス史 A	前田 更子	和泉	春学期	木	2	2	1・2
文	フランス史 B	前田 更子	和泉	秋学期	木	2	2	1・2
文	東南アジア史 A	藤村 瞳	駿河台	春学期	木	3	2	3・4
文	東南アジア史 B	藤村 瞳	駿河台	秋学期	木	3	2	3・4
文	西洋現代史 I A	水野 博子	駿河台	春学期	火	4	2	3・4
文	西洋現代史 I B	水野 博子	駿河台	秋学期	火	4	2	3・4
文	地誌学概論 B	松橋 公治	和泉	秋学期	木	3	2	1・2
営	外国文学 (ドイツ)	瀧井 美保子	和泉	春学期	水	3	2	1・2
営	イギリス文化論	宇野 毅	駿河台	秋学期	火	3	2	3・4
営	アメリカ文化論	ハーティ トマス	駿河台	秋学期	金	2	2	3・4
営	東南アジア文化論	阿部 卓	駿河台	秋学期	木	2	2	3・4
情	地域文化論 (英語圏) A	鈴木 健	駿河台	秋学期	水	4	2	3・4
情	地域文化論 (英語圏) B	奥田 博子	駿河台	春学期	金	3	2	3・4
情	地域文化論 A (フランス)	高馬 京子	駿河台	春学期	火	4	2	3・4
情	地域文化論 B (フランス)	高馬 京子	駿河台	秋学期	火	4	2	3・4

主催学部	学教科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
情	地域文化論A (ドイツ)	山口 真人	駿河台	春学期	水	5	2	3・4
情	地域文化論B (ドイツ)	相原 剣	駿河台	秋学期	火	3	2	3・4
情	地域文化論C (中国)	呉 燕	駿河台	春学期	月	3	2	3・4
情	地域文化論C (朝鮮)	趙 景達	駿河台	春学期	月	4	2	3・4
情	地域文化論D (スペイン)	結城 健太郎	駿河台	秋学期	水	1	2	3・4
情	地域文化論D (イスラーム)	横田 貴之	駿河台	秋学期	金	3	2	3・4
国	日本とドイツA (2019年度以降カリ) 日独比較文化研究A (2018年度以前カリ)	萩原 健	中野	春学期	水	2	2	1・2
国	日本とドイツB (2019年度以降カリ) 日独比較文化研究B (2018年度以前カリ)	萩原 健	中野	秋学期	水	2	2	1・2
国	世界のなかのアフリカA	溝辺 泰雄	中野	春学期前半	水 木	4 4	2	1・2
国	世界のなかのアフリカB	溝辺 泰雄	中野	春学期後半	水 木	4 4	2	1・2
国	近現代アフリカ史A	溝辺 泰雄	中野	秋学期前半	水 木	4 4	2	2~4
国	近現代アフリカ史B	溝辺 泰雄	中野	秋学期後半	水 木	4 4	2	2~4
国	映画史概論A	瀬川 裕司	中野	春学期	火	5	2	1・2
国	映画史概論B	瀬川 裕司	中野	秋学期	火	5	2	1・2
国	フランス文化論A	鹿島 茂	中野	春学期	月	5	2	1・2
国	フランス文化論B	鹿島 茂	中野	秋学期	月	5	2	1・2
国	東アジア芸術論A	加藤 徹	中野	春学期	金	2	2	1・2
国	東アジア芸術論B	加藤 徹	中野	秋学期	金	2	2	1・2
国	宗教と哲学A	美濃部 仁	中野	春学期	水	5	2	1・2
国	宗教と哲学B	美濃部 仁	中野	秋学期	水	5	2	1・2
国	比較宗教論	ワルド、ライアン	中野	春学期	月	4	2	1・2
国	比較文化学A	張 競	中野	春学期	月	3	2	2・3
国	比較文化学B	張 競	中野	秋学期	月	3	2	2・3
国	ラテンアメリカの歴史と文化A	旦 敬介	中野	春学期	木	4	2	2・3
国	ラテンアメリカの歴史と文化B	旦 敬介	中野	秋学期	木	4	2	2・3
国	映像文化論A	瀬川 裕司	中野	春学期	水	2	2	3・4
国	映像文化論B	瀬川 裕司	中野	秋学期	水	2	2	3・4
国	東アジア文化交流史A	張 競	中野	春学期	水	5	2	3・4
国	東アジア文化交流史B	張 競	中野	秋学期	水	5	2	3・4
国	イスラーム史A	奥 美穂子	中野	春学期	水	2	2	3・4
国	イスラーム史B	奥 美穂子	中野	秋学期	水	2	2	3・4
国	ヨーロッパ都市風俗論A	鹿島 茂	中野	春学期	月	4	2	3・4
国	ヨーロッパ都市風俗論B	鹿島 茂	中野	秋学期	月	4	2	3・4
国	近現代イギリス研究A	横井 勝彦	中野	春学期	木	2	2	3・4
国	近現代イギリス研究B	横井 勝彦	中野	秋学期	木	2	2	3・4
国	言語と文化A	大須賀 直子	中野	春学期	金	3	2	1・2
国	言語と文化B	大須賀 直子	中野	秋学期	金	3	2	1・2

## ●法律・政治

主催学部	学教科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
法	法律英語Ⅰ	柳川 鋭士	和泉	春学期	水	4	2	2
法	法律英語Ⅱ	柳川 鋭士	和泉	秋学期	水	4	2	2
法	国際法Ⅰ	水田 周平	和泉	春学期	火	1	2	2~4
法	国際法Ⅱ	水田 周平	和泉	秋学期	火	1	2	2~4
法	国際法Ⅰ	西元 宏治	駿河台	春学期	水	2	2	2~4
法	国際法Ⅱ	西元 宏治	駿河台	秋学期	水	2	2	2~4
法	国際経済法Ⅰ	西元 宏治	駿河台	春学期	水	1	2	3~4
法	国際経済法Ⅱ	西元 宏治	駿河台	秋学期	水	1	2	3~4
法	国際組織法Ⅰ	小倉 康久	駿河台	春学期	火	4	2	3~4
法	国際組織法Ⅱ	小倉 康久	駿河台	秋学期	火	4	2	3~4

主催学部	学教科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
法	国際私法Ⅰ	福井 清貴	駿河台	春学期	木	1	2	3~4
法	国際私法Ⅱ	福井 清貴	駿河台	秋学期	木	1	2	3~4
法	国際取引法Ⅰ	藤澤 尚江	駿河台	春学期	木	3	2	3~4
法	国際取引法Ⅱ	藤澤 尚江	駿河台	秋学期	木	3	2	3~4
法	法思想史(西洋)Ⅰ	亀本 洋	駿河台	春学期	水	3	2	3~4
法	法思想史(西洋)Ⅱ	亀本 洋	駿河台	秋学期	水	3	2	3~4
法	法史学(東洋)Ⅰ	陶安 あんど	駿河台	春学期	木	3	2	3~4
法	法史学(東洋)Ⅱ	陶安 あんど	駿河台	秋学期	木	3	2	3~4
法	法史学(西洋)Ⅰ	小室 輝久	駿河台	春学期	木	1	2	3~4
法	法史学(西洋)Ⅱ	小室 輝久	駿河台	秋学期	木	1	2	3~4
法	アメリカ法Ⅰ	佐々木 秀智	駿河台	春学期	木	2	2	3~4
法	アメリカ法Ⅱ	佐々木 秀智	駿河台	秋学期	木	2	2	3~4
法	イギリス法Ⅰ	菊池 肇哉	駿河台	春学期	火	2	2	3~4
法	イギリス法Ⅱ	菊池 肇哉	駿河台	秋学期	火	2	2	3~4
法	フランス法Ⅰ	吉井 啓子	駿河台	春学期	火	2	2	3~4
法	フランス法Ⅱ	吉井 啓子	駿河台	秋学期	火	2	2	3~4
法	ドイツ法Ⅰ	メンクハウス、ハインリッヒ ヨハネス	駿河台	春学期	月	1	2	3~4
法	ドイツ法Ⅱ	メンクハウス、ハインリッヒ ヨハネス	駿河台	秋学期	月	1	2	3~4
法	中国法Ⅰ	鈴木 賢	駿河台	春学期	水	5	2	3~4
法	中国法Ⅱ	鈴木 賢	駿河台	秋学期	水	5	2	3~4
法	E U法Ⅰ	中西 優美子	駿河台	春学期	火	5	2	3~4
法	E U法Ⅱ	小野 義典	駿河台	秋学期	月	2	2	3~4
法	国際政治史Ⅰ	水田 周平	駿河台	春学期	金	1	2	3~4
法	国際政治史Ⅱ	水田 周平	駿河台	秋学期	金	1	2	3~4
法	国際人権法	原 由利子	和泉	秋学期	木	1	2	2~4
法	国際民事訴訟法	柳川 鋭士	駿河台	秋学期	火	5	2	3~4
政	政治学特殊講義Ⅱ	堀金 由美	和泉	秋学期	木	1	2	1・2
政	政治学特殊講義Ⅰ	トバロフ、リュボミール K.	和泉	春学期	水	4	2	1・2
政	比較政治論(東アジア)	堀金 由美	駿河台	秋学期集中	火	1・2	4	3・4
政	ロシア政治論	外池 力	駿河台	春学期	水	2	2	3・4
政	東欧政治論	外池 力	駿河台	秋学期	水	2	2	3・4
政	国際政治学	伊藤 剛	駿河台	秋学期集中	水	1・2	4	3・4
政	国際法	山田 寿則	駿河台	秋学期集中	水 金	4 2	4	3・4
政	国際関係史	川嶋 周一	駿河台	秋学期集中	水 金	3 4	4	3・4
政	国際関係史	トバロフ、リュボミール K.	駿河台	春学期集中	火	2・3	4	3・4
政	西洋政治史	水戸部 由枝	駿河台	秋学期集中	金	1・2	4	3・4
政	アメリカ政治論	清原 聖子	駿河台	秋学期	火	2	2	3・4
政	ラテンアメリカ政治論	舩方 周一郎	駿河台	秋学期	木	1	2	3・4
政	アフリカ政治論	石川 薫	駿河台	春学期	月	2	2	3・4
文	国際関係論A	藤田 悦史	和泉	春学期	水	5	2	1・2
文	国際関係論B	藤田 悦史	和泉	秋学期	水	5	2	1・2
情	国際開発協力論	高橋 華生子	駿河台	春学期	火	4	2	3・4
情	国際関係論Ⅰ	鈴木 健人	駿河台	春学期	火	3	2	3・4
情	国際関係論Ⅱ	鈴木 健人	駿河台	秋学期	火	3	2	3・4
国	社会保障論A	柳沢 敏勝	中野	春学期	水	2	2	3・4
国	社会保障論B	柳沢 敏勝	中野	秋学期	水	2	2	3・4
国	平和学	師井 勇一	中野	春学期	木	3	2	1・2
国	アジア太平洋政治経済論A	金 ゼンマ	中野	春学期	水	2	2	1・2
国	アジア太平洋政治経済論B	金 ゼンマ	中野	秋学期	水	2	2	1・2
国	アジア地域研究A	近藤 大介	中野	春学期	月	5	2	1・2
国	アジア地域研究B	近藤 大介	中野	秋学期	月	5	2	1・2
国	多文化共生論	山脇 啓造	中野	春学期前半	火	1・2	2	1・2
国	E U論A	鈴木 賢志	中野	春学期	木	2	2	3・4
国	E U論B	鈴木 賢志	中野	秋学期	木	2	2	3・4
国	移民政策論	山脇 啓造	中野	春学期後半	火	1・2	2	3・4
国	現代アメリカ論A	金澤 宏明	中野	春学期	月	5	2	3・4
国	現代アメリカ論B	金澤 宏明	中野	秋学期	月	5	2	3・4

●経済

主催学部	学部科目名	担当教員	キャンパス	開講期	曜日	時限	単位数	配当年次
商	国際マーケティング論A	諸上 茂登	駿河台	春学期	木	2	2	3・4
商	国際マーケティング論B	諸上 茂登	駿河台	秋学期	木	2	2	3・4
商	国際会計論A	山本 昌弘	駿河台	春学期	月	4	2	3・4
商	国際会計論B	山本 昌弘	駿河台	秋学期	月	4	2	3・4
商	国際金融論A	打込 茂子	駿河台	春学期	木	3	2	3・4
商	国際金融論B	打込 茂子	駿河台	秋学期	木	3	2	3・4
商	国際経営論A	内堀 敬則	駿河台	春学期	木	3	2	3・4
商	国際経営論B	内堀 敬則	駿河台	秋学期	木	3	2	3・4
商	国際経済学A	高浜 光信	駿河台	春学期	金	2	2	3・4
商	国際経済学B	高浜 光信	駿河台	秋学期	金	2	2	3・4
商	国際交通論A	町田 一兵	駿河台	春学期	水	1	2	3・4
商	国際交通論B	町田 一兵	駿河台	秋学期	水	1	2	3・4
商	世界経済論A	佐々木 優	駿河台	春学期	金	1	2	3・4
商	世界経済論B	佐々木 優	駿河台	秋学期	金	1	2	3・4
商	貿易商務論A *注1参照	篠原 敏彦	駿河台	春学期	月	4	2	3・4
商	貿易商務論B *注1参照	篠原 敏彦	駿河台	春学期	木	4	2	3・4
商	ビジネス英語A *注2参照	山本 雄一郎	駿河台	秋学期	月	4	2	3・4
商	ビジネス英語B *注2参照	山本 雄一郎	駿河台	秋学期	木	4	2	3・4
商	中国政治経済論	石井 知章	駿河台	秋学期	水	2	2	3・4
商	東南アジア政治経済論	鳥居 高	駿河台	春学期	金	3	2	3・4
商	貿易政策論A *注3参照	小林 尚朗	駿河台	春学期	金	2	2	3・4
商	貿易政策論B *注3参照	小林 尚朗	駿河台	春学期	水	1	2	3・4
政	国際金融論	勝 悦子	駿河台	春学期集中	月 木	4 2	4	3・4
政	国際経済学	神余 崇子	駿河台	秋学期集中	月	4・5	4	3・4
政	国際経済政策	藤永 修一	駿河台	春学期集中	火 木	1 5	4	3・4
政	国際経済史	赤津 正彦	駿河台	春学期	月	5	2	3・4
政	国際経済史	赤津 正彦	駿河台	秋学期	月	5	2	3・4
政	現代経済史	栢田 大知彦	駿河台	秋学期	水	5	2	3・4
政	現代経済史	栢田 大知彦	駿河台	秋学期	水	6	2	3・4
営	国際協力NGO論	関 正雄	駿河台	秋学期	水	2	2	3・4
営	グローバル・マーケティング論A	大石 芳裕	駿河台	春学期	木	2	2	3・4
営	グローバル・マーケティング論B	大石 芳裕	駿河台	秋学期	木	2	2	3・4
営	国際経営史A	近藤 光	駿河台	春学期	金	3	2	3・4
営	国際経営史B	近藤 光	駿河台	秋学期	金	3	2	3・4
営	比較経営論(西欧)A	清水 一之	駿河台	春学期	金	2	2	3・4
営	比較経営論(西欧)B	清水 一之	駿河台	秋学期	金	2	2	3・4
営	比較経営論(ロシア・東欧)A	加藤 志津子	駿河台	春学期	火	5	2	3・4
営	比較経営論(ロシア・東欧)B	加藤 志津子	駿河台	秋学期	火	5	2	3・4
営	国際会計論A	大倉 学	駿河台	春学期	月	3	2	3・4
営	国際会計論B	大倉 学	駿河台	秋学期	月	3	2	3・4
営	国際財務報告論A	平屋 伸洋	駿河台	春学期	水	1	2	3・4
営	国際財務報告論B	平屋 伸洋	駿河台	秋学期	水	1	2	3・4
営	英文会計	佐藤 涉	駿河台	秋学期	月	4	2	3・4
国	国際経済史A	竹内 真人	中野	春学期	金	2	2	1・2
国	国際経済史B	竹内 真人	中野	秋学期	金	2	2	1・2
国	インド経済論A	山田 剛	中野	春学期	木	2	2	3・4
国	インド経済論B	山田 剛	中野	秋学期	木	2	2	3・4

(注1) 2016年度以前入学向けの科目名は「貿易商務論」。週2回開講で半期4単位の科目。  
 (注2) 2016年度以前入学向けの科目名は「ビジネス英語」。週2回開講で半期4単位の科目。  
 (注3) 2016年度以前入学向けの科目名は「貿易政策論」。週2回開講で半期4単位の科目。

国際協力人材育成プログラム

●モチベーション・パス

科目名	担当教員	開講場所	開講期	曜日	時限	教室	単位数	配当年次	定員	備考
グローバル共通教養総論	川島 高峰	明治(和泉)	秋学期	木	5	第一校舎4階407教室	2	1~4	80	*注4参照
グローバル・イシュー各論	高井 明子	立教(池袋)	春学期	火	5	4号館4階4403教室	2	1~4	10	
グローバル・イシュー各論	高井 明子	立教(池袋)	秋学期	木	4	5号館4階5403教室	2	1~4	10	
ソリューション・アプローチB(開発経済系)	石渡 幹夫	立教(池袋)	春学期	金	5	14号館4階D402教室	2	2~4	25	
ソリューション・アプローチC(人道支援系)	高井 明子	立教(池袋)	秋学期	火	5	10号館1階X107教室	2	2~4	25	
ソリューション・アプローチE(模擬国連・総合演習系)	川島 高峰	明治(駿河台)	秋学期	月	5	リパティタワー8階1086教室	2	2~4	20	*注4参照
ソリューション・アプローチF(強制移転・移住系)	米川 正子	立教(池袋)	春学期	水	4	5号館5階5508教室	2	2~4	10	
ソリューション・アプローチG(紛争と平和)	米川 正子	立教(池袋)	秋学期	水	4	5号館5階5508教室	2	2~4	10	

(注4) 経営学部生が履修する場合、科目名称が異なります。詳細は「経営学部 履修の手引」を参照してください。  
 ※定員を超えて履修登録があった場合、抽選となる可能性があります。

●キャリア・パス

科目名	担当教員	開講場所	開講期	単位数	配当年次	定員	参加費用	備考
国際協カリテラシー	未開講							
アクティブ・リサーチ1	信田 智人	フィリピン	通年集中	4	2~4	6	約12万円	事前・事後研修あり
アクティブ・リサーチ2	未開講							

日本ASEAN相互理解プログラム

科目名	担当教員	開講場所	開講期	曜日	時限	教室	単位数	配当年次	参加費用	備考
東南アジア理解講座(タイの言語と文化)	タンシリトンチャイ, ウィライラック	生田	春学期	金	5	0610教室	2	1~4	—	メディア授業(遠隔授業)定員15名,初回授業参加必須
東南アジア理解講座(タイの言語と文化)	タンシリトンチャイ, ウィライラック	和泉	秋学期	金	5	M406教室	2	1~4	—	メディア授業(遠隔授業)定員15名,初回授業参加必須
東南アジア文化・専門集中講座(アテネオ・デ・マニラ大学)	菊地 端夫	フィリピン	夏期集中			—	2	1~4	約30万円	
短期東南アジア実習(タイ・ボランティア)	菊地 端夫	タイ	秋学期集中			—	1	1~4	約29万円	
東南アジア実習(タイ・インターンシップ)	菊地 端夫	タイ	秋学期集中			—	2	1~4	約40万円	

※履修方法は13ページを確認してください。  
 ※実施されるプログラムは変更となる可能性があります。

【注意】下線部は配布している冊子と異なる部分です。2019年9月18日更新。

## グローバル人材育成プログラム

科目名	担当教員	開講場所	開講期	曜日	時限	教室	単位数	配当年次	参加費用	備考
留学理解講座	天木勇樹	和泉/中野	春学期	火	4	M518/ <u>305</u>	2	1~4	—	中野はメディア授業(遠隔授業)
日本社会・文化理解講座	天木勇樹	和泉/中野	秋学期	火	4	M518/ <u>511</u>	2	1~4	—	中野はメディア授業(遠隔授業)
海外文化・専門集中講座 (スタンフォード大学 American Language and Culture: Silicon Valley)	エルウッド・ジェームズ	アメリカ	夏期集中			—	2	1~4	約103万円	
海外文化・専門集中講座 (ペンシルベニア大学 The Persuasive Strategies for Entrepreneurship Program)	エルウッド・ジェームズ	アメリカ	夏期集中			—	2	1~4	約67万円	
海外文化・専門集中講座 (ケンブリッジ大学 コーパス・クリスティ・カレッジ 異文化理解プログラム)	エルウッド・ジェームズ	イギリス	夏期集中			—	2	1~4	約70万円	
海外文化・専門集中講座 (カリフォルニア大学デービス校 Communication and Culture)	天木勇樹	アメリカ	秋学期集中			—	2	1~4	約65万円	
海外文化・専門集中講座 (カリフォルニア大学デービス校 English for Science and Technology)	天木勇樹	アメリカ	秋学期集中			—	2	1~4	約67万円	
海外文化・専門集中講座 (カリフォルニア大学デービス校 English for Global Business)	天木勇樹	アメリカ	秋学期集中			—	2	1~4	約67万円	
海外語学研修講座(英語)(ワシントン大学)	天木勇樹	アメリカ	秋学期集中			—	2	1~4	約50万円	
海外語学研修講座(英語)(アデレード大学)	<u>水倉亮</u>	オーストラリア	秋学期集中			—	2	1~4	約56万円	
海外語学研修講座(英語)(ユークン・カレッジ)	天木勇樹	カナダ	秋学期集中			—	2	1~4	約52万円	
海外語学研修講座(英語) (ブリティッシュ・コロンビア大学)	天木勇樹	カナダ	秋学期集中			—	2	1~4	約55万円	
海外語学研修講座(英語)(ピクトリア大学)	天木勇樹	カナダ	秋学期集中			—	2	1~4	約46万円	
海外語学研修講座(英語)(モナシュ大学)	<u>水倉亮</u>	オーストラリア	秋学期集中			—	2	1~4	約60万円	
海外語学研修講座(英語)(オークランド大学)	<u>水倉亮</u>	ニュージーランド	秋学期集中			—	2	1~4	約52万円	
海外語学研修講座(英語)(エンデラン大学 3週間)	横川綾子	フィリピン	夏期・秋学期集中			—	2	1~4	夏集約26万円、秋集約28万円	
海外語学研修講座(英語)(エンデラン大学 6週間)	横川綾子	フィリピン	夏期・秋学期集中			—	2	1~4	夏集約44万円、秋集約46万円	
海外語学研修講座(英語)(ペンシルベニア大学 ELP)	横川綾子	日本国内	秋学期集中			—	2	1~4	約23万円	
海外語学研修講座(ドイツ語)(ウィーン大学)	天木勇樹	オーストリア	夏期集中			—	2	1~4	約38万円	
海外語学研修講座(フランス語)(リヨンカトリック大学)	天木勇樹	フランス	夏期集中			—	2	1~4	約47万円	
海外語学研修講座(スペイン語) (バルセロナ自治大学)	<u>水倉亮</u>	スペイン	秋学期集中			—	2	1~4	約40万円	
海外語学研修講座(中国語)(北京大学)	<u>水倉亮</u>	中国	秋学期集中			—	2	1~4	約36万円	
短期海外実習(アメリカ・インターンシップ)	天木勇樹	アメリカ	夏期集中			—	1	1~4	約62万円	
短期海外実習(アメリカ・Exploring Social Innovation)	<u>水倉亮</u>	アメリカ	秋学期集中			—	1	1~4	約53万円	
短期海外実習(ベトナム・インターンシップ)	天木勇樹・ <u>水倉亮</u>	ベトナム	夏期・秋学期集中			—	1	1~4	約35万円	
海外実習(オーストラリア・インターンシップ)	天木勇樹	オーストラリア	夏期集中			—	2	1~4	約56万円	
長期海外実習(国連ユースボランティア・プログラム)	天木勇樹	その他	秋学期			—	8	2~4	約20万円	長期海外実習、海外実習課題研究は同時に履修することが条件となる。また、履修する場合、当該学期に他の科目を履修することはできない。
海外実習課題研究(国連ユースボランティア・プログラム)	天木勇樹	その他	秋学期			—	4	2~4	—	

※入学した年度によって一部科目名称が異なります。(詳細は20ページ参照)

※海外留学を行う科目では、単位認定科目を設置しています。国際教育センターが指定する海外大学等との留学プログラムや海外インターンシップ、フィールドワークを単位認定します。

※詳細は講義計画(授業シラバス)を確認してください。

※履修方法は17ページを確認してください。

※実施されるプログラムは変更となる可能性があります。

## ●時間割・学年暦・問い合わせ部署一覧

■ 明治大学		
時限	モジュール	時間帯
1時限	a	9:00~9:50
	b	9:50~10:40
2時限	a	10:50~11:40
	b	11:40~12:30
3時限	a	13:30~14:20
	b	14:20~15:10
4時限	a	15:20~16:10
	b	16:10~17:00
5時限	a	17:10~18:00
	b	18:00~18:50
6時限	a	19:00~19:50
	b	19:50~20:40

■ 立教大学 【参考】※国際協力人材育成プログラム用	
時限	池袋キャンパス
1時限	9:00~10:30
2時限	10:45~12:15
3時限	13:15~14:45
4時限	15:00~16:30
5時限	16:40~18:10
6時限	18:20~19:50

## 2019年度 学年暦

春学期		4月1日(月)~9月19日(木)
入学式		4月7日(日)
学習指導		4月1日(月)~4月9日(火)
授業期間	前半集中開講科目(S1)※	4月10日(水)~6月4日(火)
	後半集中開講科目(S2)※	6月5日(水)~7月23日(火)
補講日①	※土曜日の通常時限を利用	5月18日(土)・5月25日(土)
補講日②	※土曜日の通常時限を利用	7月6日(土)・7月13日(土)
休日授業実施日①		5月6日(月)(こどもの日振替)
休日授業実施日②		7月15日(月)(海の日)
定期試験		7月24日(水)~7月31日(水)
夏季休業		8月1日(木)~9月19日(木)
秋季卒業式		9月19日(木)
秋学期		9月20日(金)~3月31日(火)
秋季入学式		9月19日(木)
学習指導		9月18日(水)
授業期間	前半集中開講科目(F1)※	9月20日(金)~11月14日(木) ※ただし火曜日開講授業のみ11月19日まで
	後半集中開講科目(F2)※	11月15日(金)~1月23日(木) ※ただし火曜日開講授業のみ11月26日から
大学祭週間	※当該期間中は全日休講	11月1日(金)~11月7日(木)
明大祭		11月2日(土)~11月4日(月)
生明祭		11月2日(土)~11月4日(月)
補講日①	※土曜日の通常時限を利用	10月19日(土)・10月26日(土)
補講日②	※全日補講のみ実施	1月22日(水)
補講日③	※全日補講のみ実施	1月23日(木)
休日授業実施日①		9月23日(月)(秋分の日)
休日授業実施日②		10月14日(月)(体育の日)
休日授業実施日③		11月23日(土)(勤労感謝の日)
創立記念祝日		11月1日(金)
冬季休業		12月25日(水)~1月7日(火)
創立記念日		1月17日(金)
臨時休業(休講)日		1月18日(土)
定期試験		1月24日(金)~2月3日(月)
春季休業		2月4日(火)~3月31日(火)
卒業式		3月23日(月)

※各学期の前半集中・後半集中開講科目の利用は、一部の授業で7週完結授業を導入する学部に限ります。

※大学祭週間の授業休講措置は全キャンパスに適用します。ただし、大学院、専門職大学院において大学祭週間に授業を実施する場合があります。

※2019年度卒業式のみ2020年3月23日(月)に実施します。

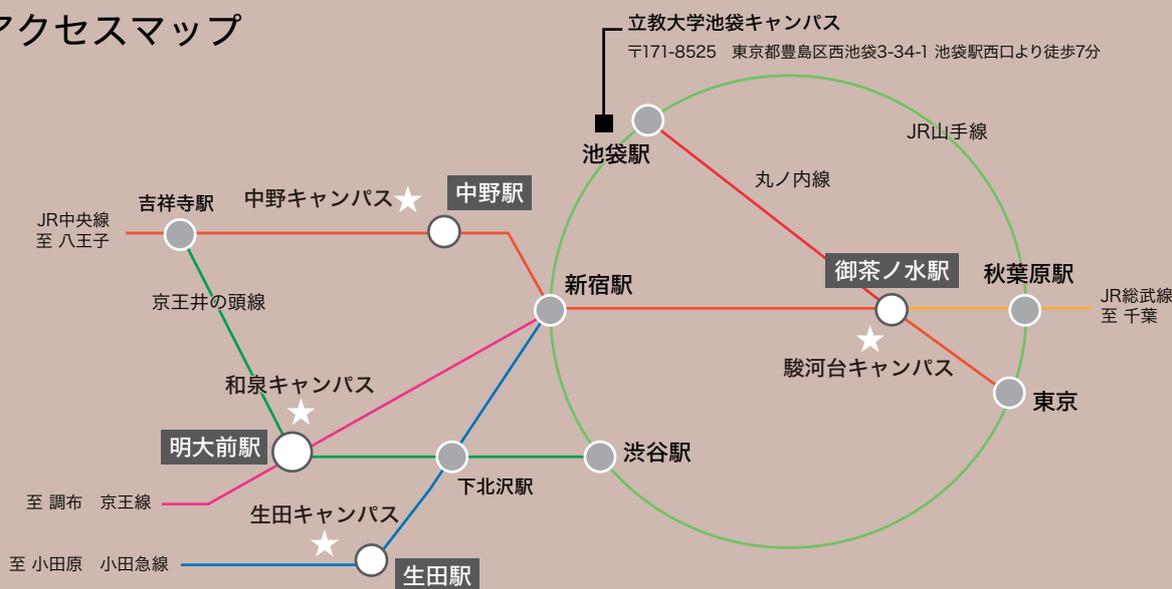
※国際協力人材育成プログラムの立教大学で開講する科目を履修する場合は、立教大学ホームページから立教大学の学年暦も確認してください。

## 問い合わせ 部署一覧

プログラム名	キャンパス			
	駿河台	和泉	生田	中野
学部間共通外国語	教務事務室 駿河台キャンパス・ リパティタワー5階 03-3296-4134	和泉教務事務室 和泉キャンパス 第一校舎1階 03-5300-1136	生田キャンパス課 生田キャンパス・ 中央校舎1階 044-934-7556	中野キャンパス 事務室 中野キャンパス・ 低層棟3階 03-5343-8012
国際教育プログラム			—	—
国際協力人材育成プログラム	【駿河台キャンパス】 教学企画事務室 駿河台キャンパス・大会館8階 03-3296-4403			
日本ASEAN相互理解プログラム	【駿河台キャンパス】 国際教育事務室 駿河台キャンパス・グローバルフロント2階 03-3296-4591			
グローバル人材育成プログラム	【駿河台キャンパス】 国際教育事務室 駿河台キャンパス・グローバルフロント2階 03-3296-4591			
事務室・課			電話番号	
【立教大学】グローバル教育センター (マキムホール(15号館)2階)			03-3985-4876	



## アクセスマップ



### 駿河台キャンパス

〒101-8301  
東京都千代田区神田駿河台1-1  
TEL 03-3296-4545

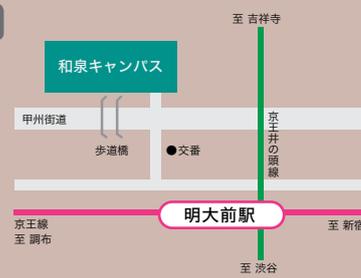
- JR 中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線「御茶ノ水駅」下車徒歩3分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」下車徒歩5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線「神保町駅」下車徒歩5分



### 和泉キャンパス

〒168-8555  
東京都杉並区永福1-9-1  
TEL 03-5300-1121

- 京王線「明大前駅」下車徒歩5分



### 生田キャンパス

〒214-8571  
神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1  
TEL 044-934-7171

- 小田急線「生田駅」下車南口徒歩10分
- 小田急線「向ヶ丘遊園駅」北口下車→小田急バス「明大正門前」で終点下車



### 中野キャンパス

〒164-8525  
東京都中野区中野4-21-1  
TEL 03-5343-8000

- JR 中央線・総武線、東京メトロ東西線「中野駅」下車北口徒歩8分

